

令和7年度

石川県医師会事業報告

(自 令和7年4月1日)
(至 令和8年3月31日)

目 次

会務諸事項

1	会員数に関する件	1
2	代議員に関する件	1
3	役員等の人事に関する件	1
4	物故会員に関する件	2
5	会議に関する件	2
6	調査に関する件	6
7	団体生命保険取扱いに関する件	7

事業関係事項

総務部	8
財務部	11
学術部	12
社会保険部	19
地域医療・地域包括ケア推進部	21
医療安全・事故調査対策部	24
災害医療対策部	26
広報情報部	28
保健医療部	31
勤務医部	38
臨床検査センター部	42
医部・医会活動推進部	44

会務諸事項

1 会員数に関する件

令和8年3月31日現在の会員数は1,890名（前年度1,884名）であり、その内訳はA会員745名、B会員1,028名、C会員117名となっています。（うち減免会員は64名）

なお、日本医師会加入会員は、A①会員682名、A②（B）会員360名、A②（C）会員106名、B会員149名、C会員9名、計1,306名（前年度1,295名）であり、郡市別加入状況は下表のとおりです。

石川県医師会会員加入状況

区 分	A 会 員				B 会 員				C会員	合 計
	一 般	減 額	免 除	計	一 般	減 額	免 除	計		
金 沢	348	0	0	348	517	0	33	550	70	968
加 賀	46	0	0	46	28	0	2	30	0	76
小 松	59	0	4	63	62	2	7	71	0	134
能 美	27	0	0	27	20	0	0	20	0	47
白・の	114	0	0	114	98	0	2	100	2	216
河 北	53	0	0	53	177	0	5	182	36	271
羽 昨	25	0	0	25	11	0	1	12	0	37
七 尾	37	0	0	37	37	0	6	43	9	89
能・北	31	0	1	32	19	0	1	20	0	52
計	740	0	5	745	969	2	57	1,028	117	1,890

日本医師会会員加入状況

区分	A①会員					A②(B)会員					A② (C) 会員	B 会員				C 会員	合計
	一 般	免 除	減 額	賠 償	計	一 般	免 除	減 額	賠 償	計		一 般	免 除	減 額	計		
金 沢	311	0	0	3	314	177	3	0	6	186	62	60	18	0	78	8	648
加 賀	42	0	0	1	43	8	1	0	2	11	0	9	1	0	10	0	64
小 松	57	0	0	1	58	26	0	0	4	30	0	5	5	0	10	0	98
能 美	26	0	0	1	27	10	0	0	0	10	0	6	0	0	6	0	43
白・の	103	0	0	5	108	26	0	0	2	28	2	11	1	0	12	0	150
河 北	48	0	0	0	48	63	0	0	3	66	34	15	0	0	15	0	163
羽 昨	24	0	0	0	24	4	0	0	0	4	0	2	0	0	2	0	30
七 尾	35	0	0	0	35	14	0	0	1	15	8	2	3	0	5	1	64
能・北	24	0	0	1	25	10	0	0	0	10	0	10	1	0	11	0	46
計	670	0	0	12	682	338	4	0	18	360	106	120	29	0	149	9	1,306

(注) 賠償＝免除会員で医師賠償責任保険加入者

2 代議員に関する件

令和6年4月1日に就任し、令和8年3月31日までを任期とする代議員の定数は、選挙規程の定めるところにより41名です。

郡市別代議員数は次のとおりです。

郡市別	代議員数	郡市別	代議員数	郡市別	代議員数
金 沢	19	能 美	1	羽 昨	1
加 賀	2	白・の	5	七 尾	3
小 松	3	河 北	5	能・北	2
				計	41

3 役員等の人事に関する件

令和6年6月16日に就任し、令和8年6月定例代議員会の終結の時までを任期とする役員は次のとおりです。

1) 役員

役職名	氏 名	郡市別
会 長	安 田 健 二	金 沢
副 会 長	轟 千栄子	羽 咋
〃	橋 本 英 樹	金 沢
〃	高 村 雅 之	〃
〃	佐々木 洋	河 北
理 事	石 野 洋	金 沢
〃	齊 藤 典 才	〃
〃	菊 地 勤	〃
〃	牧 本 和 生	小 松
〃	上 野 浩 久	金 沢
〃	長 尾 信	白・の
〃	森 下 英理子	金 沢
〃	古 川 健 治	〃
〃	宮 下 隆 司	能・北
〃	小 林 健	金 沢
〃	大 黒 正 志	河 北
〃	島 隆 雄	能 美
〃	佐 伯 智 幸	七 尾
〃	石 田 雅 樹	小 松
〃	下 畑 創	金 沢
〃	田 中 妙 子	河 北
〃	龍 澤 泰 彦	金 沢
〃	阪 上 学	〃
〃	安 井 正 英	七 尾
〃	丸 岡 達 也	能・北
〃	横 浜 安 生	金 沢
〃	加 藤 文 彦	加 賀
	(R 7. 6. 15就任)	
監 事	安 原 稔	白・の
〃	石 丸 正	金 沢

2) 代議員会議長・副議長

議 長 木 田 泰 弘 (能 美)

副議長 上 棚 直 人 (加 賀)

(任期は令和6年4月1日～令和8年3月31日)

3) 日本医師会代議員

安 田 健 二 (金 沢)

橋 本 英 樹 (〃)

木 田 泰 弘 (能 美)

4 物故会員に関する件

令和7年4月1日から令和8年3月31日までに物故されました会員は、次の23名の方々です。

ここに生前のご功績を讃え、謹んでご冥福をお祈りいたします。

氏 名	郡市別	死亡年月日
喜 多 一 郎	金 沢	令和7年4月3日
村 井 仁	小 松	4月25日
岡 田 成	七 尾	5月9日
西 野 哲 夫	金 沢	5月12日
石 田 一 樹	〃	6月27日
保志場 孝 之	河 北	8月27日
高 柳 昭	金 沢	8月31日
山 本 鐵 郎	〃	9月2日
小 坂 登志喜	〃	9月9日
大 貫 善 信	能・北	9月16日
織 部 芳 弘	金 沢	10月1日
龍 村 俊 樹	白・の	11月16日
永 田 大 利	加 賀	12月3日
久 藤 茂	〃	12月12日
上 野 宏 郁	金 沢	12月31日
鈴 木 雅 夫	〃	令和8年1月15日
渡 邊 騏七郎	〃	1月17日
江 淵 義 直	〃	2月4日
加 茂 淳	小 松	2月8日
竹 内 尚 人	金 沢	2月17日
佐 原 吉 博	七 尾	2月18日
高 守 正 治	金 沢	2月28日
上 村 吉 郎	〃	3月18日

以上23名

5 会議に関する件

1) 代議員会

第224回定例代議員会 6月15日(日)

(1) 報告事項

①令和6年度石川県医師会事業報告について

(2) 議件

第1号議案 令和6年石川県医師会収入支出決算承認に関する件

第2号議案 石川県医師会理事の選任に関する件

第225回臨時代議員会 3月20日(金・祝)

(1) 議件

第1号議案 令和7年度石川県医師会収入支出中間報告及び補正予算に関する件

第2号議案 令和8年度石川県医師会事業計画に関する件

第3号議案 令和8年度石川県医師会会費及び会館運営負担金賦課額並びに徴収方法に関する件

第4号議案 令和8年度石川県医師会収入支出予算に関する件

第5号議案 令和7年度及び令和8年度石川県医師会会費及び会館運営負担金減免申請に関する件

2) 理事会

月2回(第2、第4木曜日)。但し、12月1回、計23回。

その都度、石川医報に掲載していますので省略します。

3) 郡市医師会と県医師会との懇談会

会員の先生方に率直なご意見をお聞きするため、郡市医師会主導による懇談会を開催しました。

医療圏	医師会別	開催日	配信場所
加賀地区	加賀市医師会 小松市医師会 能美市医師会	10月2日 (木)	石川県医師会館 (WEB会議 「Zoom」)
能登地区	羽咋郡市医師会 七尾市医師会 能登北部医師会	10月16日 (木)	石川県医師会館 (WEB会議 「Zoom」)
石川中央 地区	金沢市医師会 白山ののいち医師会 河北郡市医師会	10月30日 (木)	石川県医師会館 (WEB会議 「Zoom」)

4) 地方公共団体との連絡強化

県民の医療に対する安心・信頼を確保し、

質の高い医療サービスが適切に提供される医療提供体制を確立するため、関係機関と連携を図りながら対応しています。

今後も県健康福祉部など関係機関とより密接な連携を保ちながら問題解決を図ることとしています。

また、国民健康保険団体連合会との懇談会を開催し、いろいろな問題点について意見交換を行いました。

その他、石川県等の各種会議に出席しています。

石川県医療審議会
〃 医療法人部会
石川県医療計画推進委員会
〃 がん医療対策部会
〃 循環器医療対策部会
〃 糖尿病医療対策部会
〃 精神医療対策部会
〃 感染症医療対策部会
〃 災害・救急医療対策部会
〃 小児・周産期医療対策部会
〃 在宅医療対策部会
〃 難病医療対策部会
〃 アレルギー医療対策部会
〃 地域医療構想部会
〃 各医療圏保健医療計画推進協議会
〃 歯科医療対策部会
認知症医療体制推進委員会
石川県ドクターヘリ運航業者の選定に係る審査委員会
石川県ドクターヘリ運航調整委員会
石川県地域医療支援協議会
石川県医療勤務環境改善支援協議会
石川県死因究明等推進協議会
石川県国民健康保険運営協議会
石川県地域医療対策協議会
高度・専門医療人材養成支援事業選定委員
厚生労働省「地域医療構想アドバイザー」

いしかわ診療情報共有ネットワーク協議会
〃 あり方検討ワーキンググループ
奥能登公立４病院機能強化検討会
石川県感染症予防連絡協議会
石川県感染症連携協議会
石川県生活習慣病検診等管理指導協議会
〃 全体協議会
〃 循環器疾患等部会
〃 胃がん部会
〃 子宮頸がん部会
〃 肺がん部会
〃 乳がん部会
〃 大腸がん部会
〃 がん登録・評価等部会
がん登録情報の有効活用に係るワーキンググループ
石川県肝炎対策協議会
いしかわ健康フロンティア戦略推進会議
いしかわ健康フロンティア検討委員会
いしかわ歯と口腔の健康づくり推進会議
いしかわ歯と口腔の健康づくり推進計画検討委員会
地域・職域連携推進委員会
石川県指定難病・小児慢性特定疾病審査会
石川県がん対策推進連絡調整会議
石川県新型インフルエンザ等対策有識者会議
石川県高齢者施設等感染症対策協議会
石川県アレルギー疾患医療連絡協議会
石川県循環器病対策推進協議会
石川県難病対策協議会
石川県介護保険審査会
石川県認知症施策推進会議
石川県認知症高齢者等地域支援ネットワーク推進連絡会議
介護予防市町支援委員会
石川県長寿社会プラン策定検討委員会
石川県子ども政策審議会（児童福祉部会所属）
石川県児童虐待重大事例調査委員会
石川県要保護児童対策協議会
〃 専門家チーム

いしかわ食育推進委員会
石川県薬事審議会
石川県献血推進協議会
石川県麻薬中毒審査会
後発（ジェネリック）医薬品使用推進連絡協議会
石川県合同輸血療法委員会
石川県社会福祉審議会（身障者福祉専門分科会）
石川県精神保健福祉審議会
石川県障害者施策推進協議会
石川県自立支援協議会
石川県障害者自立支援協議会
石川県障害者介護給付等不服審査会
石川県依存症対策連携会議
石川県自殺対策連絡会議
石川県アルコール健康障害対策推進会議
石川県障害者差別解消支援地域協議会
石川県ギャンブル等依存症対策推進会議
石川県難聴児支援協議会
石川県地域福祉支援計画改定検討委員会
石川県保健環境センター医学倫理審査委員会
石川県感染症発生動向調査委員会
石川県防災会議
〃 原子力防災対策部会
〃 震災対策部会
石川県原子力環境安全管理協議会
石川県国民保護協議会
石川県メディカルコントロール協議会
いしかわ救急安心センター事業（＃7119）運営協議会
石川県消防学校運営協議会救急部会
石川県男女共同参画審議会
石川県環境審議会
石川県都市計画審議会
特別支援学校における医療的ケアサポート事業運営協議会
心の教育推進協議会いじめ問題対策特別委員会
〃 実務者連絡会
石川県学校保健会
石川県高等学校保健会

石川県留置施設視察委員会
石川県立看護大学懇話会
石川県立総合看護専門学校運営会議
石川県立中央病院臨床研修病院群研修管理委員会
石川県立中央病院地域医療支援委員会
石川県介護支援専門員協会
石川県国民健康保険診療報酬審査委員会
石川県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会医療部会
社会保険診療報酬支払基金石川審査委員会
社会保険診療報酬支払基金審査委員会
石川県柔道整復療養費審査委員会
東海北陸地方社会保険医療協議会
石川県成人病予防センター
〃 胃集検読影委員会
〃 肺がん検診委員会
〃 乳がん検診専門委員会
〃 大腸がん集団検診専門委員会
〃 特定健診等精度管理委員会
石川県地域リハビリテーション推進検討会議
金沢市精度管理専門委員会
石川県病院協会
石川県ナースセンター運営委員会
いしかわ訪問看護推進協議会
石川県栄養士会「栄養ケア活動支援整備事業」検討会
石川県柔道整復師会
石川県臓器移植推進財団
石川県社会福祉事業団
石川県精神保健福祉協会
石川産業保健総合支援センター運営協議会
石川産業保健総合支援センター運営主幹
聴力障害や騒音対策等に係る産業保健相談員
治療と職業生活の両立支援に係る「石川県地域両立支援推進チーム」
加賀・江沼地域産業保健センター運営協議会
小松能美地域産業保健センター運営協議会
石川中央地域産業保健センター運営委員会
日本海中部地区洋上救急支援協議会

金沢大学附属病院臨床研修病院群研修管理委員会
金沢大学附属病院長候補者選考委員会
石川県がん診療連携協議会
〃 がん登録部会
〃 研修・連携部会
〃 妊孕性温存部会
次世代北信がんプロ「北信のシームレスながん医療を担う人材養成」運営協議会
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン運営協議会
金沢大学産学連携協力会
地域医療機構金沢病院地域連絡協議会
石川県地区衛生組織連合会
石川県保険者協議会
石川県後期高齢者医療懇話会
石川県介護労働懇談会
小松空港緊急計画連絡協議会
小松空港保健衛生協議会
石川県予防医学協会
日本年金機構障害認定医員
金沢刑務所視察委員会
金沢少年鑑別所視察委員会
湖南学院視察委員会
金沢地方裁判所委員会
北陸公衆衛生学会
石川県ユニセフ協会
北國がん基金
かなざわピンクリボンプロジェクト2025実行委員会
若年者心疾患・生活習慣病対策協議会
加賀百万石ソーデーウオーク実行委員会
北陸メディカル電波利用連絡会
いしかわ骨髄バンク推進・はとの会
石川県てんかん治療地域連携協議会
石川県原子力災害医療ネットワーク調査検討会
石川県原子力災害医療ネットワーク調査作業部会
医療機関勤務環境評価センター医療サーベヤー
日本スポーツマスターズ2026石川大会実行委員会

6 調査に関する件

《総務課》

- ①公益法人制度改革に伴う外部理事・外部幹事の対応について（日本医師会）
- ②経済センサスー活動調査 試験調査（総務省、経済産業省）
- ③米寿会員並びに白寿会員調査（日本医師会）
- ④毎月勤労統計調査特別調査（日本医師会）
- ⑤毎月勤労統計調査（第一種事業所）（日本医師会）
- ⑥毎月勤労統計調査（第二種事業所）（日本医師会）
- ⑦令和4年6月実施の「持分なし医療法人」への移行に関するアンケート調査に係るフォローアップ調査（日本医師会）
- ⑧石川県労働条件等実態調査（石川県健康福祉部少子化対策監室）
- ⑨賃金構造基本統計調査（厚生労働省）
- ⑩信用保証協会によるセーフティネット保証5号（緊急保証制度）に係る厚生労働省の緊急業況調査（日本医師会）
- ⑪国勢調査（石川県総務部）
- ⑫「会員増強特別委員会」に係るアンケート（中部医師会連合）
- ⑬組織強化（勤務医支援）の取組みの実施状況調査（中部医師会連合）
- ⑭「SNSの活用に関する勉強会」事前アンケート（日本医師会）
- ⑮女性医師・シニア医師の活躍に向けた病院・有床診療所調査（日本医師会）
- ⑯医師の働き方改革と地域医療への影響に関

する日本医師会調査（日本医師会）

- ⑰勤務医会員数・勤務医部会設立状況等調査（日本医師会）
- ⑱医療・介護・保育分野における有料職業紹介『適正認定事業者』のサービス品質に関する調査（日本医師会）
- ⑲会員数調査（日本医師会）
- ⑳職業紹介事業等に関する現状調査（日本医師会）
- ㉑有料職業紹介事業者利用にあたっての留意事項等の周知に関する調査（日本医師会）
- ㉒医師の働き方改革と救急医療等の現場に関する調査（日本医師会）
- ㉓令和8年経済センサス活動調査（日本医師会）
- ㉔日本司法支援センター（法テラス）が行う犯罪被害者支援業務に関するアンケート（日本司法支援センター石川地方事務所）

《業務課》

- ①医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所調査（日本医師会）
- ②小児在宅ケア提供体制に関する調査（日本医師会）
- ③令和6年能登半島地震対策検証結果（案）への意見確認（石川県医療支援課・石川県危機対策課）
- ④「日医かかりつけ医機能研修制度」に関するアンケート調査（日本医師会）
- ⑤衛生検査所（検体検査会社、臨床検査センター）からの集荷料等の請求にかかる調査（日本医師会）
- ⑥中部医師会連合共同利用施設連絡協議会に関するアンケート調査（中部医師会連合）
- ⑦都道府県医師会「災害時の体制に関する状況」調査（日本医師会）

- ⑧水銀血圧計等の集団回収に関するアンケート調査（日本医師会）
- ⑨アレルギー疾患に関する取り組みの照会（石川県健康福祉部）
- ⑩都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会に向けてのアンケート（日本医師会）
- ⑪都道府県医師会糖尿病対策推進会議の活動状況等調査（日本医師会）
- ⑫障害を理由とする差別の解消に関する取組状況調査（日本医師会）
- ⑬甲状腺被ばく線量モニタリングの協力体制に関するアンケート調査（石川県健康福祉部）
- ⑭石川県強靱化計画（案）に係る意見照会（石川県危機管理部）

《情報課》

- ①注射用アピバクタムナトリウム・セフトジジム水和物（ザビセフタ配合点滴静注用）の適正使用に関するアンケート（日本医師会）
- ②石川県蚊媒体感染症調査事業の実施（石川県）
- ③予防接種後健康状況調査の実施（日本医師会）
- ④令和7年度病院における医療情報システムのサイバーセキュリティ対策に係る調査（日本医師会）
- ⑤病院における医療情報システムのサイバーセキュリティ対策に係る調査（石川県）
- ⑥新型インフルエンザ等対策に係る連絡体制の確認（照会）（石川県）
- ⑦「医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業」における支援の希望調査（照会）（石川県）

7 団体生命保険取扱いに関する件

生命保険の取扱い件数は次のとおりです。

前年度同様、件数は減少しています。

会社名	件数	前年比	会社名	件数	前年比
大 樹	17	▲11	日 本	79	▲7
住 友	27	▲1	アフラック	108	▲20
第 一	84	▲8	計	315	▲47

（令和8年3月31日現在）

事業関係事項

総 務 部

1 医師倫理の昂揚

理事会、郡市医師会長協議会並びに各種委員会等において、必要の都度、会長及び担当理事から医師倫理の昂揚について通達しています。

2 裁定委員会

本年度は幸いにして裁定委員会は開催されていません。

なお、委員会のメンバーは次のとおりです。

委 員	前川 信政	(金 沢)
〃	小山 信	(金 沢)
〃	坂戸 俊一	(金 沢)
〃	武村 肇	(加 賀)
〃	田谷 正	(小 松)
〃	水毛生直則	(能 美)
〃	高田 宗之	(白山ののいち)
〃	紺谷 一浩	(河 北)
〃	池野 幸子	(羽 咋)
〃	安田紀久雄	(七 尾)
〃	中谷 彰男	(能登北部)

3 マイナンバー制度への対応

平成27年10月から個人番号の通知が始まり、平成28年1月から税・社会保障分野等の行政手続きにおける運用が開始されたことから、「特定個人情報等取扱規程」及び「特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針」を制定しています。

4 都道府県医師会会長会議

第1回 5月20日(火)

第2回 10月21日(火)

第3回 1月20日(火)

その都度石川医報に要旨を報告していますので省略します。

5 都道府県医師会事務局長連絡会

2月27日(金)

- (1) 感謝状贈呈
- (2) 議事「日本医師会ドクターバンク事業について」

6 都道府県医師会組織強化担当役職員連絡協議会

10月8日(水)

テーマ「継続的な組織強化に向けて」

- (1) 継続的な組織強化に向けて
日本医師会常任理事 城守 国斗
- (2) MAMIS の活用を通じた組織強化
日本医師会常任理事 笹本 洋一
- (3) 都道府県医師会からの活動報告
①神奈川県 ②静岡県 ③宮崎県

7 都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会

3月16日(月)

- (1) 連絡協議会の趣旨と医師会会員情報システム MAMIS の現状報告
日本医師会常任理事 笹本 洋一
- (2) MAMIS 導入事例
①愛知県 ②広島県
- (3) MAMIS の今後の予定
日本医師会常任理事 笹本 洋一

8 北陸三県医師会、中部医師会連合、関西医師会連合との連携強化

(1) 北陸三県医師会懇談会

2月28日(土)(富山市)

富山県の担当により開催されました。

- ①会員医療機関の看護師確保策について
- ②医師会立の看護学校の存続のための工夫について

(3) 四県医師会懇談会(かがやき会)

1月17日(土)(富山市)

富山県の担当により開催されました。

講演 「感染制御と抗菌薬適正使用の重要性」

国立大学法人富山大学副学長・附属病院長 山本 善裕

(4) 中部医師会連合と関西医師会連合

中部医師会連合は中部7県（静岡、愛知、三重、岐阜、福井、富山、石川）と関西医師会連合（和歌山、奈良、京都、兵庫、滋賀、大阪）を加えた13府県により構成され、それぞれ相互連絡、協調、親睦等を目的として諸会議が開催されています。

各会議の概況は次のとおりです。

◇中部医師会連合

委員総会 11月15日(土)(名古屋市)

- ①開会
- ②委員長挨拶
- ③来賓祝辞・来賓紹介
- ④議長選出
- ⑤会務報告
- ⑥議事

第1号議案 令和6年度中部医師会連合収入支出決算に関する件

第2号議案 令和7年度中部医師会連合収入支出予算に関する件

第3号議案 次期役員選出に関する件

- ⑦次期委員長挨拶
- ⑧特別委員会分科会
- ⑨特別委員会全体報告会
- ⑩特別講演

「診療報酬改定に臨む今後の日医戦略」

日本医師会会長 松本 吉郎

- ⑪閉会

常任委員会 13回開催

その都度石川医報に要旨を報告していますので省略します。

特別委員会

社会保険特別委員会

8月3日(日)、9月7日(日)

地域包括ケア特別委員会

7月12日(土)、8月3日(日)

会員増強特別委員会

9月21日(日)

中部地区日医代議員協議会

令和6年度第2回 5月28日(水)(名古屋市)

- ①第159回日本医師会定例代議員会への対応について

講演 「新たな地域医療構想の実現に向けてー病床数適正化支援事業についてー」

厚生労働省医政局地域医療計画課長

中田 勝己

令和7年度第1回 3月4日(水)(名古屋市)

- ①第161回日本医師会臨時代議員会への対応について

講演 「最近の医療政策の動き～新たな地域医療構想を中心に～」

厚生労働省医政局地域医療計画課長

西嶋 康浩

事務局長連絡協議会

第1回 8月22日(金)(名古屋市)

第2回 2月13日(金)(名古屋市)

◇関西医師会連合

常任委員会 8月2日(土)(京都市)

愛知県の担当により開催されました。

- ①事務引継について
- ②監査について
- ③令和8年度役員の選出について
- ④次期常任委員会の開催について
- ⑤意見交換

テーマ1「参議院議員選挙の総括」

テーマ2「次期診療報酬改定に向けた対応」

9 地方公共団体等との連携

石川県健康福祉部との連絡会を開催し、相互連携を図っています。

(1) 3ページに掲載してある石川県等関係会議に出席しています。

(2) 次の諸団体に対して協力しています。

石川県歯科医師会

石川県薬剤師会

石川県看護協会

石川県栄養士会

石川県診療放射線技師会

石川県柔道整復師会

石川県鍼灸師会

石川県鍼灸マッサージ師会

石川県臨床衛生検査技師会

石川県理学療法士会

石川県作業療法士会

10 石川県四師会交流のつどい

1月16日(金)午後6時30分からホテル金沢において、本会の担当により開催しました。

①講演会「我が国の公的年金制度の現状と課題、今後の展望」

厚生労働省前年金局年金課長

若林 健吾

②懇親会

シャンソンミニライブ

・オー・シャンゼリゼ他5曲

ヴォーカル：干場 香苗、轟 千栄子

ピアノ：木村 郁絵

ベース：加賀 円将

11 ドクターバンク事業

平成12年3月1日付で労働大臣の許可を受け、医師の無料職業紹介事業を開設しています。

す。

令和7年度末の有効求人数は55人、有効求職者数は7人（うち新規求職申込件数5件）、就職成立は2件です。

なお、石川医報に求人・求職情報を掲載しています。

12 石川県医師会医療功労者表彰式

7月27日(日)（ホテル日航金沢）

(1) 記念撮影（被表彰者）

(2) 表彰式 司会 古川理事

①開会挨拶（安田会長）

②来賓祝辞

松本日本医師会会長

馳石川県知事

村山金沢市長

③来賓紹介

④表彰

県知事表彰 8名

慶祝（叙勲、長寿会員） 17名

長期在任役員・代議員表彰 22名

長期医療従事会員表彰 36名

長期医療従事従業員表彰 320名

被表彰者代表謝辞 越田 潔 先生

⑤閉会挨拶（轟副会長）

(3) 祝賀会

①メディカルオーケストラ金沢による演奏

②開宴

③来賓祝辞

佐々木衆議院議員

④乾杯

⑤受賞者スピーチ

⑥抽選会

⑦閉宴

(4) 記念行事「会員美術展・デジタルギャラリー」

同日同会場（4階ホワイエ）・本会ホームページ掲載

13 第7回全国医師ゴルフ選手権大会

5月5日(月・祝)(岐阜関カントリー倶楽部)

ゴルフ競技を通じて会員相互の親睦・研鑽を図ることを目的として日本医師会、全国医師協同組合連合会の共催により開催されています。

14 医師年金の充実

会員福祉の担い手である日本医師会の医師年金制度は、これからの福祉社会の中で生涯あらゆる段階において、経済的な不安を除く体系的保証を目処に、特に老後の生活に安定した基礎を与えることを目指しています。

医師年金制度が発足して以来、50年余経過し、約38,000人の制度加入者と約5,000億円の資産を有する我が国有数の積立型私的年金となっています。

15 全国国民年金基金の普及

日本医師・従業員国民年金基金が全国国民年金基金へ移行し、職能型の日本医師・従業員支部として普及活動を行っています。

16 各種保険の斡旋

団体生命保険の状況は庶務関係事項「7 団体生命保険取扱いに関する件」に記載のとおりです。

17 金沢エムザ「Mei ロイヤルカード」の入会

石川県医師会会員限定の提携カードで、3つの特典を設けた制度として創設し、加入員の募集活動を行っています。

財 務 部

1 医業税制・経済対策

医業税制等については、日本医師会の対厚生労働省、或いは財務省又は与党税調との折衝によってその成果を期待してきました。

令和7年度の活動内容は次のとおりです。

(1) 日本医師会の活動

令和7年8月、「令和8年度医療に関する税制要望」が取り纏められました。社会保険診療等に係る消費税制度の見直しや医業承継時の相続・贈与に関する税制措置等の6項目を重点に、厚生労働省を始めとする関係各方面に対し要望し、12月26日、「令和8年度税制改正大綱」が閣議決定され、2項目が制度の存続、3項目が制度の延長、2項目が制度の創設・拡充等、3項目が関連項目となりました。

2 会計について

令和7年度の一般会計、特別会計については、公認会計士の指導のもと、平成19年度から新公益法人会計を用いています。

監事会

5月27日(火)

①令和6年度石川県医師会収入支出決算承認に関する件

学 術 部

1 生涯教育の充実強化

日本医師会生涯教育制度（昭和62年度から制度化）のカリキュラムに基づいて生涯教育研修（講習）会を開催し、会員が生涯教育を受ける機会を積極的に提供しています。また、郡市医師会主催の生涯教育研修（講習）会についても各々に認められており、単科医会主催やそれ以外の各種団体からの指定申請については、その都度理事会で協議のうえ指定しています。

会員各位が日本医師会が発行する「日医生涯教育認定証」を取得するには、会員の利便性を図るために、個人申告ではなく、本会からの一括申告を行っています。このため、本会が指定した生涯教育研修（講習）会主催者には出席者名簿の提出を、また会員各位には、本会で把握できない県外での受講報告の提出をそれぞれお願いしています。

- (1) 各種団体（各郡市医師会並びに日本医学
会分科会144学会を除く）による生涯教育
指定研修（講習）会開催状況

回数	55回
延べ出席者数	2,030名

- (2) 生涯教育申告状況

昨年度単位取得者総数	1,153名
総合計(単位+C C)	21,716.0
平均(単位+C C)	18.8

2 受講履歴管理システム

県内の郡市医師会をはじめとする多様な主催者が開催する日本医師会の生涯教育研修（講習）会等の受講履歴を一元管理することにより、会員等における各種の受講履歴の確

認を容易にするとともに、その証明に際しての便宜供与を図ることを目的として、平成28年9月に受講履歴管理システムを導入しています。

また、同システムにおける研修会等の出退管理用の「受講履歴管理カード（通称、IMAカード）」を全会員並びに希望者に配布しています。

3 医学講座・学術講演会

本会主催、共催又は後援による学術講演会について、オンラインを併用して以下のとおり開催しました。

〔本会主催〕

- (1) 石川県医師会及び石川県獣医師会合同研修会

第1回 8月5日(火) 参加人数87名
「人獣共通感染症としての皮膚疾患—真菌症を中心に—」

金沢医科大学皮膚科学・微生物学客員
教授 望月 隆

第2回 3月4日(水) 参加人数118名
「今、見直しておきたい人獣共通感染症
狂犬病・SFTS」

公益社団法人静岡県獣医師会会長理事
杉山 和寿

- (2) 周産期・母子保健研修会

第1回 8月26日(火) 参加人数55名
「石川県における妊孕性温存療法の実際」

医療法人社団康仁会金沢たまごクリニ
ック副院長 上林 大岳

第2回 9月25日(木) 参加人数44名
「超少子化時代におけるARTの役割と
PGTの展望」

医療法人社団永遠幸新橋ゆめクリニッ
ク理事長・院長 瀬川 智也

第3回 11月27日(木) 参加人数57名
「赤ちゃんのあたまの形外来とヘルメット
治療」

金沢大学脳神経外科特任准教授

笹川 泰生

第4回 3月5日(木) 参加人数57名
「母子免疫ワクチン普及における産婦人科
医の役割一定期接種化へ向けて」

慶応義塾大学医学部産科婦人科学教室

(産科) 教授 田中 守

(3) 在宅医療連携体制推進事業

医療 DX 研修会

8月28日(木) 参加人数107名

「国の医療 DX 戦略の方向転換—オンプレミ
スからクラウドネイティブへ—」

国際医療福祉大学赤坂心理・医療福祉

マネジメント教授 高橋 泰

ACP 研修会 11月18日(火) 参加人数73名

「尊厳ある在宅医療を広げるために～地域で
共有する ACP～」

金沢市医師会副会長

医療法人社団創生会大野内科医院院長

大野 秀棋

「訪問看護師が寄り添う在宅でのこれからの
暮らしの話し合い」

訪問看護ステーション花

株式会社フレア代表取締役

東 隆之

BCP 研修会 3月26日(木) 参加人数66名

「BCP について」

石川県医師会理事 長尾 信

「令和6年能登半島地震発生時の当院機関型
BCP 発動内容とその検証」

小木クリニック院長 瀬島 照弘

(4) エイズ研修会 10月24日(金) 参加人数89名

「抗 HIV 薬の特徴と薬剤師の関わり」

石川県立中央病院薬剤部薬剤師長

安田 明子

「HIV 感染症は地域で診療する時代へ」

石川県立中央病院免疫感染症科診療部

長 渡邊 珠代

(5) 性感染症に関する研修会

11月13日(木) 参加人数95名

「性感染症の現状」

金沢医科大学産科婦人科学講師

藤田 智子

(6) 院内感染対策に関する講演会 (カンファレ
ンス)

第1回 11月19日(水) 参加人数162名

「薬剤耐性菌にまつわる最近の話題～薬剤
耐性 (AMR) 対策アクションプランを
踏まえて～」

金沢大学医薬保健研究域医学系感染症

科学・臨床検査医学研究分野教授

金森 肇

第2回 3月16日(月) 参加人数150名

「抗菌薬適正使用に基づいた外来抗菌薬の
使用について」

石川県立中央病院救急科感染症対策室

室長 南 啓介

「地域で取り組む感染症対策」

石川県立中央病院医療安全部感染症対

策室感染管理認定看護師 近藤 祐子

(7) 医療安全研修会

第1回 11月25日(火) 参加人数177名

「インフォームド・コンセントの要件：医
療と医学研究を比較しつつ」

慶応義塾大学大学院健康マネジメント

研究科教授 前田 正一

第2回 1月29日(木) 参加人数135名

「石川県における医療事故調査の現状」

石川県医師会理事 安井 正英

「『より良い医療』の提供のために～医療安全文化の醸成～」

群馬大学医学部附属病院医療の質・安全管理部部長

群馬大学大学院医学系研究科医療の質・安全学講座教授 田中 和美

(8) 在宅医療に関する研修会

11月26日(水) 参加人数61名

「人口減少社会において必要な医療を、いかに確保するか」

国際医療福祉大学赤坂心理・医療福祉マネジメント教授 高橋 泰

(9) 全国がん登録研修会

11月26日(水) 参加人数51名

「全国がん登録のポイントと注意点」

石川県医師会理事 牧本 和生

「石川県のがん罹患状況等と届出の手順及び安全管理措置について」

石川県健康福祉部健康推進課

(10) 新型インフルエンザ等研修会

12月5日(金) 参加人数161名

「新型インフルエンザ等関連情報について」

石川県医師会理事 長尾 信

「インフルエンザ／COVID-19 アップデート」

大阪大学大学院医学系研究科感染制御学教授 忽那 賢志

(11) 日本医師会生涯教育講座（不安・不眠に係る研修会） 12月7日(日) 参加人数132名

「うつ病治療における運動療法」

山口大学大学院医学系研究科高次脳機能病態学講座教授 中川 伸

「睡眠の科学的理解と薬剤・生活習慣の関

係」

医療法人社団恵仁会恵仁クリニック理事
事長・院長 村井 裕

「職場でのメンタルヘルスの困り事」

石川県医師会理事 下畑 創

「かかりつけ医機能報告制度について」

日本医師会常任理事 城守 国斗

(12) 肝炎研修会

第1回 1月21日(水) 参加人数64名

「C型肝炎診療のアップデート」

金沢大学医薬保健研究域医学系消化器内科学准教授 島上 哲朗

第2回 2月4日(水) 参加人数74名

「B型肝炎診療のアップデート」

金沢大学医薬保健研究域医学系消化器内科学准教授 島上 哲朗

第3回 2月5日(木) 参加人数80名

「金沢市における肝炎ウイルス検診の現状」

横井内科医院副院長 横井 正人

「石川中央地区における肝炎ウイルス検診の現状」

石川中央保健福祉センター所長

木曾 啓介

「南加賀地区における肝炎ウイルス検診の現状」

南加賀保健福祉センター所長

沼田 直子

「能登北部地区における肝炎ウイルス検診の現状」

公立宇出津総合病院内科医長

足立 浩司

「能登中部地区における肝炎ウイルス検診の現状」

公立羽咋病院内科医長 西野 隆平

- 「石川県における肝炎対策の現状と課題」
 金沢大学医薬保健研究域医学系消化器
 内科学准教授 島上 哲朗
 坪内 清貴
- (13) がん検診従事者講習会
 1月24日(土) 参加人数72名
 報告「石川県のがん検診の現状と取り組みに
 ついて」
 石川県健康福祉部健康推進課次長兼課
 長 相川 広一
 「石川県の乳がん検診の現状と課題—検診お
 よび診療従事者の立場から—」
 金沢大学医薬保健研究域保健学系医療
 科学領域量子医療技術学講座教授
 川島 博子
 「乳がん診療の現在地：診断から治療戦略、
 取り扱い規約改定のポイントまで」
 金沢医科大学乳腺・内分泌外科診療科
 長、准教授
 金沢医科大学病院乳腺センター長
 井口 雅史
- (14) かかりつけ医うつ病等対応力向上研修会
 ○基礎知識編 1月27日(火) 参加人数63名
 「健康21によるアルコールの付き合い方と
 医療のかかわり」
 ひろメンタルクリニック院長
 奥田 宏
 ○診断・治療編 2月3日(火) 参加人数77名
 「児童思春期における抑うつ・不安の背
 景」
 金沢大学附属病院神経科精神科特任助
 教 湯浅 慧吾
 ○連携編 2月10日(火) 参加人数78名
 「うつ症状への対応と薬剤師の効果的な活
 用方法」
 金沢大学附属病院薬剤部副薬剤部長
- 実践編 2月20日(金) 参加人数50名
 「うつ病の基礎と事例検討」
 石川県医師会理事 下畑 創
- (15) 地域包括診療加算・地域包括診療料に関す
 る研修会 2月11日(水・祝) 参加人数140名
 「高血圧症」
 金沢大学附属病院研修医・専門医総合
 教育センター／内分泌・代謝内科准教
 授
 米谷 充弘
 「脂質異常症」
 金沢大学附属病院循環器内科助教
 多田 隼人
 「認知症」
 医療法人社団恵仁会恵仁クリニック理
 事長・院長 村井 裕
 「糖尿病」
 石川県医師会理事 古川 健治
- (16) 在宅医療研修会
 2月12日(木) 参加人数88名
 事例紹介
 「あっとほーむ若葉・特養での特定行為の
 実際」
 特別養護老人ホームあっとほーむ若葉
 河田 めぐみ
 「地域の中で特定行為看護師は何ができる
 か」
 訪問看護ステーションあわら
 木下 真由美
 「特定行為看護師と共に羽咋市の医療機関
 が連携する在宅診療の一例 脊髄損傷患
 者に生じた仙骨部褥瘡」
 森田クリニック形成外科皮膚科
 森田 礼時

ディスカッション

(17) 風しん対策研修会

3月9日(月)参加人数56名
報告「石川県・金沢市風しん抗体検査事業の結果について」

石川県健康福祉部健康推進課
講演「風疹と先天性風疹症候群～次世代を守るためにできること～」

金沢大学小児科講師 井上 なつみ

(18) 病床機能分化・連携支援研修会

3月12日(木)参加人数90名
「令和8年度診療報酬改定からみた地域包括医療病棟の方向性」

石川県医師会理事 阪上 学
「コミュニティホスピタルとして地メディ選択は最適解か？」

特定医療法人社団勝木会やわたメディカルセンター院長 勝木 達夫
「地域包括医療病棟の導入と現状」

石川県済生会金沢病院院長

荒木 勉

総合討論

(19) 新生児マス・スクリーニング研修会

3月30日(月)参加人数56名
「新生児マस्कリーニングの新たな展開と考え方」

国立研究開発法人国立成育医療研究センター小児内科系専門診療部内分泌・代謝科診療部長 鹿島田 健一

〔本会共催〕

- (1) 感染症医師研修会 8月20日(水)
- (2) 労災診療費算定実務研修会 10月8日(水)
- (3) 認知症に関する研修会 11月8日(土)
- (4) 結核対策研修会 11月20日(木)
- (5) 第10回石川県研修医学会 1月31日(土)

- (6) 糖尿病対策成果発表会 2月28日(土)
- 〔本会後援〕

- (1) 一年生交通安全キャンペーン「2025黄色い手帳運動」
- (2) 世界自閉症啓発デー金沢城公園石川門ブルーライトアップ 4月2日(水)
- (3) Kanazawa Coronary Conference-2025 (北陸 PTCA ライブ) 5月23日(金)～5月24日(土)
- (4) 第22回加賀百万石ソーデーウオーク 6月7日(土)～6月8日(日)
- (5) 第29回金沢医科大学病院学術交流会 6月19日(木)
- (6) メディカルオーケストラ金沢第16回コンサート 6月29日(日)
- (7) 北陸呼吸器内科医療推進機構(H-PARM)設立記念市民公開講座 7月27日(日)
- (8) 第46回金沢医科大学病院連携病院会議 8月1日(金)
- (9) 石川県合同輸血療法委員会金沢講演会 8月2日(土)
- (10) 日本保育保健協議会中部ブロック研修会 in 石川 8月3日(日)
- (11) 第38回 JAPAN TENTー世界留学生交流・いしかわ2025ー 8月21日(木)～8月24日(日)
- (12) 第72回石川県学校保健研究大会 8月24日(日)
- (13) 第30回金沢医科大学病院学術交流会 in 加賀 9月20日(土)
- (14) すこやか健康セミナー 9月20日(土)
- (15) 第46回日本癌学会市民公開講座 9月27日(土)
- (16) 第24回東洋療法推進大会 in 石川 9月28日(日)～9月29日(月)

- (17) ロコモキャラバン in 金沢こどもロコモ対策市民公開講座 10月5日(日)
- (18) 第31回金沢医科大学病院学術交流会 in 能登 10月18日(土)
- (19) すこやか健康セミナー 10月18日(土)
- (20) 第22回石川県ダイアベティスウォークラリー大会 10月19日(日)
- (21) リハビリテーション・スポーツフェス2025 10月20日(月)～11月7日(金)
- (22) 公開講座「中村桂子氏講演会」 10月25日(土)
- (23) 第9回日本在宅救急医学会学術集会 11月1日(土)
- (24) 日本リハビリテーション看護学会第37回学術大会 11月1日(土)～11月2日(日)
- (25) 第66回「よい歯の学校運動」 11月8日(土)
- (26) 第31回金沢医科大学病院地域医療懇談会 11月15日(土)
- (27) すこやか健康セミナー 11月15日(土)
- (28) いい歯の日・健口フェア 11月16日(日)
- (29) 石川県高次脳機能障害リハビリテーション講習会 11月16日(日)
- (30) 小松市民病院第18回市民公開講座 11月29日(土)
- (31) 次世代北信がんプロ合同市民公開講座 11月30日(日)
- (32) 第1回結核臨床研究会 12月7日(日)
- (33) 金沢医科大学総合医学研究所市民公開セミナー 12月13日(土)
- (34) いしかわ921在宅ネットワーク講演会 12月16日(火)
- (35) すこやか健康セミナー 12月20日(土)
- (36) 医療機関向け児童虐待対応強化研修 1月20日(火)

- (37) グリーンライトアップキャンペーン2026 2月22日(日)
- (38) 第2回次世代北信がんプロ金沢大学市民公開講座・第27回石川県がん診療連携協議会市民公開講座 3月1日(日)
- (39) 第15回日本リハビリテーション栄養学会学術集会 3月14日(土)
- (40) 第37回西日本医科学生オーケストラフェスティバル in 金沢 3月19日(木)

4 学会、研究会への助成

- (1) 世界自閉症啓発デー金沢城公園石川門ブルーライトアップ
- (2) 第41回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会
- (3) 第22回加賀百万石ツデーウオーク
- (4) 第72回日本小児保健協会学術集会
- (5) 第51回北陸小児糖尿病サマーキャンプ
- (6) 第84回日本癌学会学術総会
- (7) 第9回日本在宅救急医学会学術集会
- (8) 金沢大学医学展並びに医学展 in 能登
- (9) 子育て支援メッセージしかわ2025
- (10) 難病こども支援「おでかけプロジェクト」
- (11) 金沢大学しらゆり会

5 治験推進事業

平成18年度から本会事業として活動を展開しており、新規審査件数は治験（薬事法下での試験）0件でした。

治験審査倫理委員会

第138回審査 8月6日(水) (WEB会議)

第139回審査 11月20日(木)

6 日医かかりつけ医機能研修制度

今後のさらなる少子高齢社会を見据え、地域住民から信頼される「かかりつけ医」のあるべき姿を評価し、その能力を維持・向上す

るための研修を実施することを目的とした事業を実施しました。

なお、本年度は47名の医師に修了証を発行しました。

日医かかりつけ医機能研修制度令和7年度応用研修会

第1回 9月21日(日) 参加人数88名

第2回 11月30日(日) (日医録画映像による講習会) 参加人数56名

- ①肝臓病の診断と治療
- ②慢性腎臓病（CKD）の診断と治療
- ③高齢者肺炎の治療と多職種連携
- ④かかりつけ医に必要な骨粗鬆症への対応
- ⑤かかりつけ医とリハビリテーションの連携
- ⑥事例検討～在宅医療における連携／認知症を含むマルチモビディティへの取組～

7 専門医「共通講習」の実施

日本医師会では、日本専門医機構の発足以来、新たな専門医の仕組みを整えるため、制度運営に関わる業務に協力し、医療の質の向上に努めており、医師会が主催する「日本専門医機構認定共通講習」の実施要綱を策定しております。専門医の質の向上に寄与するため、日本医師会から専門医共通講習の実施について協力要請がありましたので研修会を開催しました。

母体保護法指定医師研修会（専門医共通講習会）

8月31日(日) 参加人数56名

「母体保護法に関する Q & A」

石川県医師会理事 上野 浩久

「医療倫理に関わる昨今の話題」

聖マリアンナ医科大学大学院周産期発生
病態解明学分野教授

日本産婦人科医会常務理事

長谷川 潤一

「新規治療法を安全に導入・運用する上での留意点」

医療法人社団こうかん会日本鋼管病院
婦人科部長

日本産婦人科医会常務理事

石谷 健

社会保険部

保険診療上における地域住民との信頼関係の向上や医療機関に対する国民の不信感を払拭するため、問題があればその都度社会保険委員会等を通じ会員に伝達しています。

1 社会保険委員会の開催

社会保険委員会は、現代医学の立場にたった保険診療の充実を目的として開催しており、社保・国保審査委員会状況報告、関係法規等の通達、保険請求上の参考資料配布、或いは保険診療に関する会員からの疑義及び要望事項の収集に努め、毎回多くの議題について協議しています。特に審査上の諸問題報告は萎縮診療につながりやすく、その点十分な配慮を加えながら委員会の運営を行っています。

第1回 7月29日(火)

- ①会員から寄せられた返戻・査定例について
- ②診療報酬点数算定並びに請求等に関する疑義・要望事項について
- ③東海北陸厚生局との連絡会について
- ④令和6年度個別指導時の指摘事項について
- ⑤保険医療機関等の診療科別平均点数について
- ⑥令和6年度診療報酬改定の評価、次期改定への要望事項について

第2回 2月6日(金)

- ①会員から寄せられた返戻・査定例について

2 保険診療懇談会の開催 8月29日(金)

会員を対象に、保険診療の基本的な留意事項、請求上の注意事項、審査会状況等の保険

診療全般に亘る内容の講習会を開催しています。なお、参加できない会員のために、資料並びに動画を県医師会ホームページ上に掲載しています。

- ①保険診療の基本について
- ②個別指導の実際と指摘事項について
- ③その他お知らせ等について
- ④主治医意見書の書き方説明会
- ⑤会員からの質問

3 日医等との保険診療に関する連携

(1) 日医との連携

保険診療上の疑義については、その都度日医と連絡を取りながら対処しています。

都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会

3月26日(木)

- ①令和8年度診療報酬改定について

(2) 中部医師会連合との連携（中部医師会連合社会保険特別委員会）

中部医師会連合社会保険特別委員会は、診療内容の充実を目的として、各県の保険診療に関する情報交換、対応策等について協議を行っています。

第1回 8月3日(日) (Web)

- ①各県の指導・監査等の状況、本年度の予定について
- ②令和7年度の集団指導（厚生局主催）及び集団指導（医師会主催）の実施方法等について
- ③令和8年度診療報酬改定における検討項目について
- ④健康保険料の応能負担の在り方について
- ⑤いわゆる OTC 類似薬の医療保険除外について
- ⑥特定保険医療材料の償還価格制度の改正について

第2回 9月7日(日)(名古屋市)

- ①各県の指導・監査等の状況について
- ②令和8年度診療報酬改定における検討項目について
- ③健康保険料の応能負担の在り方について
- ④いわゆる OTC 類似薬の医療保険除外について
- ⑤特定保険医療材料の償還価格制度の改正について
- ⑥令和7年度中部医師会連合委員総会について

4 個別指導並びに集団的個別指導、新規個別指導への立会い

東海北陸厚生局石川事務所が行う個別指導、集団的個別指導、新規個別指導、監査には、県医師会・郡市医師会の社会保険担当理事、社会保険委員等が学識経験者として立会いを行っています。

個別指導	
5月 1施設	6月 1施設
7月 1施設	8月 1施設
9月 1施設	10月 1施設
11月 1施設	1月 1施設
2月 1施設	
集団的個別指導（集団部分のみ）	
9月 41施設	2月 2施設
新規個別指導	
5月 2施設	6月 2施設
7月 2施設	8月 2施設
9月 2施設	10月 2施設
11月 4施設	12月 4施設
1月 1施設	2月 2施設

5 東海北陸厚生局石川事務所等関係機関との連絡協調

保険診療に関わる問題点等については、東

海北陸厚生局石川事務所及び社会保険診療報酬支払基金北陸地域審査事務センター、石川県国民健康保険団体連合会等と緊密な連絡を行い、充分なる意思の疎通を図りながら支障のないように取り計らっています。

特に、個別指導・集団指導・集団的個別指導などの実施方法については、その都度東海北陸厚生局石川事務所に対して問題点を指摘し、協議・検討しています。

(1) 東海北陸厚生局石川事務所との連絡会

4月25日(金)

- ①令和6年度指導結果について
- ②令和7年度の指導計画について
- ③医師会からの要望事項について

6 診療報酬改定等に関する対応

診療報酬点数改定に関しては、日本医師会の社会保険診療報酬検討委員会の中部ブロック代表の委員を通じて、日本医師会へ中部医師会連合としての要望事項を提出しています。

会員からの診療報酬点数算定等については、その都度支払基金や国保連合会、東海北陸厚生局、日本医師会などに照会し、回答しています。

地域医療・地域包括ケア推進部

1 病床機能分化・連携支援事業

国は、地域医療構想アドバイザーの養成を進め、選定要件を満たし、地域に密着した有識者として、本会から橋本副会長及び阪上理事を国へ推薦しています。また、医療政策研修会が開催され、石川県病院協会との共催による「病床機能分化・連携支援研修会」を開催しました。

(1) 医療政策研修会 3月17日(火)

政策説明

- ①医師偏在対策について
- ②在宅医療の体制整備について
- ③かかりつけ医機能について
- ④電子処方箋の普及拡大に向けた取組について
- ⑤大学病院機能強化推進事業について
- ⑥新たな地域医療構想策定ガイドラインについて

講義

- ①新構想検討の重要性と留意点について
- ②新構想策定時に確認すべきデータについて
- ③ロジックモデルの活用について

(2) 病床機能分化・連携支援研修会 (16ページに掲載)

2 介護保険制度の推進

介護保険制度改定に伴う食費・居住費、主治医意見書の様式変更に伴う問題点などについて、その都度日本医師会や中部各県の状況を確認しながら対応しています。

(1) 地域包括ケア委員会 6月25日(水) 報告事項

主治医意見書の書き方説明会について

協議事項

中部医師会連合地域包括ケア特別委員会の協議事項について

- ①地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割について
- ②高齢者施設等における感染症対応の体制整備の取り組みについて
- ③令和6年度診療報酬改定による在宅医療への影響について
- ④各県医師会におけるエンディングノートの取り組みについて
- ⑤在宅医療に必要な連携を担う拠点及び積極的役割を担う医療機関等への助成制度に関する各県の取り組みについて
- ⑥各県における在宅専門クリニックの進出状況および地域医師会、県医師会への加入状況、一般診療所との連携状況について

3 日本医師会、中部各県医師会との連携

介護保険制度の疑義事項については、その都度日本医師会と連携を取りながら対応しています。また、介護報酬など疑義要望事項については、中部医師会連合地域包括ケア特別委員会で協議しています。

中部医師会連合地域包括ケア特別委員会

第1回 7月12日(土) (Web)

- ①地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割について
- ②高齢者施設等における感染症対応の体制整備の取り組みについて
- ③令和6年度診療報酬改定による在宅医療への影響について
- ④各県医師会におけるエンディングノートの取り組みについて

- ⑤在宅医療に必要な連携を担う拠点及び積極的役割を担う医療機関等への助成制度に関する各県の取り組みについて

⑥その他

- ・提出議題（静岡県医師会）

各県における在宅専門クリニックの進出状況および地域医師会、県医師会への加入状況、一般診療所との連携状況について

第2回 8月3日(日) (名古屋市)

- ①地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の役割について

- ②高齢者施設等における感染症対応の体制整備の取り組みについて

- ③令和6年度診療報酬改定による在宅医療への影響について

- ④各県医師会におけるエンディングノートの取り組みについて

- ⑤在宅医療に必要な連携を担う拠点及び積極的役割を担う医療機関等への助成制度に関する各県の取り組みについて

⑥その他

- ・提出議題（静岡県医師会）

各県における在宅専門クリニックの進出状況および地域医師会、県医師会への加入状況、一般診療所との連携状況について

4 主治医意見書の書き方説明会

8月29日(金)

かかりつけ医の認知症診断の知識・技術等の修得、並びに主治医意見書の書き方の説明会を開催しました。

また、冊子「これだけはお願いしたい！主治医意見書のポイント」を会員に配布しました。

5 石川県医療在宅ケア事業団の活動

石川県医療在宅ケア事業団は、石川県・石川県医師会・石川県看護協会により設立され、令和8年3月末現在、13施設の訪問看護ステーションが設置されています。

6 在宅医療連携体制推進事業

医療・介護・福祉関係職種の方々が連携を図りながら、地域住民から今後ますます求められる在宅医療についての様々な問題を協議・検討するため、「在宅医療推進協議会」を設置しています。

事業の実施に当たっては、郡市医師会等の協力を得ながら、地域の特色を活かした活動を17か所の在宅医療連携グループが展開しています。

(1) 在宅医療推進事業打合せ会 5月9日(金)

全体会議

- ①令和6年度在宅医療推進事業報告

- ②令和7年度取組みについて

地区別会議

- ①令和7年度県民公開講座について

- ②令和7年度地域リーダー研修会について

- ③地区単位の課題等、情報交換

(2) 在宅医療推進協議会 3月17日(火)

- ①新たな地域医療構想における在宅医療及び医療・介護連携のあり方

- ②令和7年度 在宅医療連携体制推進事業報告

- ③在宅医療推進事業成果発表会報告

- ④令和8年度在宅医療連携体制推進事業について

- ⑤各団体からの状況報告

- ⑥令和7年度在宅医療に関する県の取組みについて

(3) 在宅医療推進事業成果発表会

3月6日(金)

- ①令和7年度石川県医師会在宅医療推進事業報告
- ②令和7年度石川県高度・専門医療人材養成支援事業成果報告
- ③食力の会（事務局：公立能登総合病院）
- ④令和7年度在宅医療連携グループ活動報告
 - ・加賀市在宅医療連携推進協議会
 - ・白山野々市「医療と介護のシンポジウム」運営委員会
 - ・りくつなケアネット金澤
 - ・あじさい会
 - ・あなみず医療・介護ネットワークの会

(4) 医療 DX 研修会 (13ページに掲載)

(5) ACP 研修会 (13ページに掲載)

(6) 在宅医療に関する研修会
(14ページに掲載)

(7) BCP 研修会 (13ページに掲載)

7 在宅医療推進のための普及啓発事業

今後増加すると予測される高齢者や医療的ケア児における在宅医療のニーズに対応するため、医療機関等へ特定行為研修制度の普及啓発を行うことで、県内の地域医療の充実を図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 在宅医療研修会「特定行為を通して活動の場を広げていくために」 (15ページに掲載)

8 第3回在宅医療シンポジウム～地域のかかりつけ医が面で支える在宅医療～

3月1日(日)

講演「新たな地域医療構想における在宅医療及び医療・介護連携のあり方」

厚生労働省医政局地域医療計画課
課長 西嶋 康浩

シンポジウム

①医療的ケア児から医療的ケア者への支援へ

シンポジスト：

「医療的ケア児支援から成人期への移行期支援の課題」

東京都立小児総合医療センター在宅診療科
部長 富田 直

「医療的ケア時支援から医療的ケア児・者支援へ～医療的ケア者の数と支援の現状～」

埼玉医科大学総合医療センター小児科
教授 是松 聖悟

②医療的ケア児・者を支える在宅医療

シンポジスト：

「プライマリケア医が支える医療的ケア児・者の地域包括ケア」

医療法人いちのせファミリークリニック
院長 一ノ瀬 英史

「在宅専門医が支える医療的ケア児・者の地域包括ケア」

医療法人社団ときわ理事長 小畑 正孝
「地域で支える医療的ケア児・者の地域包括ケア」

青森県立中央病院成育科部長 網塚 貴介

9 医師会ビジョン委員会

第1回医師会ビジョン討論会

5月1日(木) (ホテル金沢)

講演「新たな地域医療構想へ向けて」

日本医師会常任理事 江澤 和彦

情勢報告「参議院選挙の情勢とお願い」

日本医師会常任理事 佐原 博之

第2回医師会ビジョン討論会

9月18日(木)

講演「今後の医療と医療政策を俯瞰的に考えるー5年間の変化と『骨太方針2025』、参院選結果を踏まえてー」

日本福祉大学名誉教授 二木 立

第3回医師会ビジョン討論会 11月12日(水)

講演「社会保障をとりまく環境の趨勢とこれからの医療政策―青写真を描いた社会保障制度改革国民会議から12年」

慶應義塾大学商学部教授 権丈 善一

10 シンポジウム「未来ビジョン “若手医師の挑戦”」

4月19日(土)

シンポジウム

- ①都道府県医師会役員として活躍する若手医師の取り組み「支えて下さる方々への感謝を学ぶ場としての医師会」

北海道医師会常任理事

北海道大学大学院医学研究院医学教育

・国際交流推進センター准教授

村上 学

- ②へき地で活躍する若手医師の取り組み「地域全体をケアする仕事はやりがいがあり、子育て・生活もしやすいですよ」

浜田市国保診療所連合体波佐診療所所

長

佐藤 優子

- ③二足の草鞋を履く若手医師の取り組み「唯一無二！？脳外科医とデザイナー、二刀流の生き方」

横浜フロント脳神経外科・泌尿器科

長

Dr まあやデザイン研究所 折合 麻綾

- ④先輩医師から若手医師へのエール KMA.com「これまで」と「これから」

京都府医師会理事

京都府立医科大学北部キャンパス長

加藤 則人

- ⑤意見交換

医療安全・事故調査対策部

医療法の改正により、医療事故調査制度が施行され、石川県医療事故調査等支援団体連絡協議会を設置して、支援団体として初期支援の窓口や支援団体間の連絡調整に対応しています。

電話による24時間365日支援体制を構築しておりますが、相談や医療事故届出件数は1件でした。

医事紛争については、医事紛争対策委員会を開催し、日本医師会に付託する等適切な対応をしています。

1 石川県医療事故調査等支援団体連絡協議会

10月28日(火)

- ①石川県における医療事故調査の現状

- ②第2回医療安全研修会の開催について

- ③令和7年度医療事故調査制度に係る「管理者・実務者セミナー」の開催について

2 医療事故調査支援委員会

第1回 8月7日(木)

3 医事紛争対策委員会

6月13日(金)

4 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

12月4日(木)

- ①日本医師会医師賠償責任保険の運営に関する経過報告

- ②講演

「広島県医師会での取り組み事例」

広島県医師会常任理事 石川 暢恒

「採血時の神経損傷」

医賠責調査委員会委員

横浜労災病院院長

三上 容司

- ③事務局からの連絡事項

- ④都道府県医師会からの質問・意見・要望等

5 都道府県医師会医療事故調査制度担当理事

連絡協議会

2月20日(金)

- ①厚生労働科学研究「医療事故調査制度における医療事故調査等支援団体による支援の機能的運用および資向上に向けた研究」報告書について

日本医師会常任理事 藤原 慶正

- ②厚生労働省「医療事故調査制度等の医療安全に係る検討会」報告書及び同報告書を踏まえた今後の対応について

厚生労働省医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室室長補佐

門野 泉

- ③日本医療安全調査機構「医療安全の更なる向上を目指す検討会」報告書について

一般社団法人日本医療安全調査機構
(医療事故調査・支援センター) 専務理事

田原 克志

- ④令和7年度支援団体統括者セミナーについて

日本医師会常任理事 藤原 慶正

6 医療事故調査制度支援団体統括者セミナー

3月1日(日)

- ・講義「医療事故調査制度の概況」

日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事

木村 壮介

- ・報告「厚労科研『支援団体による支援の機能的運用及び質向上に向けた研究』報告と支援団体の役割」

日本医師会常任理事 藤原 慶正

- ・報告「日本医師会の取り組み」

日本医師会常任理事 藤原 慶正

- ・発表「支援団体の取組事例報告」

栃木県、宮崎県、愛知県、神奈川県

- ・グループ討議「テーマに沿って各グループ

で討議・発表」

討議テーマ①：判断への支援

日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 顧問

虎の門病院名誉院長 山口 徹

討議テーマ②：初期対応への支援

日本医師会医療安全対策委員会委員
高崎健康福祉大学副学長・保健医療学部学部長

渡邊 秀臣

討議テーマ③：疑問点の抽出と整理

日本医師会医療安全対策委員会副委員長

福岡東医療センター名誉院長

上野 道雄

討議テーマ④：報告書作成への支援

日本医療安全調査機構(医療事故調査・支援センター) 常務理事

宮田 哲郎

・全体討議

7 診療情報提供

患者が疾病と診療の内容を十分に理解し、医療の担い手である医師と医療を受ける患者とが共同して疾病を克服し、医師、患者間のより良い信頼関係を築くよう、会員に対して診療情報提供を図っています。

また、患者や一般県民の方々から、診療に関する苦情や相談を受けるための「石川県医師会医療相談窓口」を設置し、行政、日本医師会、医療機関など関連機関と連携を取りながら対応しています。

8 医療安全対策推進事業

全国的に医療事故等の報道が絶えず、県民の医療に対する信頼が揺らいでいるため、医療事故の未然防止対策等に関する研修会や医療安全対策の推進及び充実強化を図ることを

目的とした研修会を開催しました。（13ページに掲載）

9 院内感染対策に関する講演会（カンファレンス）

（13ページに掲載）

10 医療者と患者・家族の対話仲介者の普及

(1) 第12回医療コンフリクト・マネジメントセミナー

8月16日（土）・17日（日）
「総論講義編」「実践基礎編」「フォローアップ研修」

敦賀市立看護大学名誉教授

杉浦 良啓

公益社団法人愛知県看護協会常務理事

森田 恵美子

日本医療メディエーター協会認定シニ

アトレーナー

山本 陽子

災害医療対策部

石川県などが行う各種訓練については、石川県総合防災訓練や能登空港の航空機消火救難訓練、並びに小松空港民間航空機消火救難総合訓練に参画し、各施設の協力をいただきながら災害救急医療情報システムの運用訓練を行っています。

救急週間については、9月9日を救急の日、9月7日（日）から13日（土）までを救急医療週間と定め、救急医療の普及啓蒙運動について、各郡市医師会の実情に即した事業の実施をお願いし、この事業に対する補助をしています。

また、JMATは、被災県が日医に要請を行うことが原則ですが、被害を受けて要請ができない場合もあります。その時には、ブロック内の他県医師会が連絡する必要があると考えられ、JMATの迅速かつ効率的な運用が実施できるよう、平時の準備を含め、中部医師会連合災害時医療救護協定を締結しています。

1 救急医療対策事業

県内の医療機関及び消防機関にID、パスワードを発行し、宿日直医情報を提供しています。

県内の休日当番医についても、各郡市医師会の協力の下、そのデータを本会で入力し、県民が活用しています。

2 石川県地域防災計画について

石川県防災会議並びに石川県防災会議幹事会には本会からも委員として出席し、本会の意見を反映させるとともに、防災計画が適正に推進されるよう努力しています。

3 石川県防災総合訓練への協力

11月2日（日）、加賀地方では、未明から明

け方にかけて線状降水帯が形成・維持され、急激な降雨が発生。気象庁から「顕著な大雨に関する情報」が発表されたことから、県では災害対策本部を設置。

こうした中、午前8時頃、邑知潟断層帯を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、かほく市で震度7を観測した。

この地震により甚大な人的・物的被害が生じたほか、土砂災害が発生し、道路が寸断されたことにより、孤立集落が発生したとの想定で行われました。

この訓練には、河北郡市医師会並びに本会が参加しています。

4 石川県原子力防災訓練への協力

11月24日(月・祝)に、志賀町で震度7の地震が発生し、志賀原子力発電所2号機において、原子炉が自動停止するとともに外部電源を喪失。その後、高圧で原子炉へ注水するための手段が喪失。その後、低圧での注水もできなくなり、高圧系・低圧系の全ての注水機能を喪失したため、全面緊急事態となる。

事態がさらに進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶと想定した訓練が行われました。

5 能登空港の航空機消火救難総合訓練への協力

7月10日(木)午後1時から能登空港除雪車庫2階で公立松任石川中央病院の村上健一先生からトリアージについて研修があり、午後2時30分から標記の訓練が開催された。

この訓練には、能登北部医師会並びに本会が参加しています。

6 石川県メディカルコントロール協議会

石川県メディカルコントロール協議会には本会からも委員として出席しています。

7 日本医師会、中部各県医師会との連携

(1) 日本医師会との連携

JMAT 研修への参加

①統括編

2月15日(日)午前9時から午後4時30分まで研修が行われ、日本医師会館へ1名、Zoomを用いて本会から1名参加しました。

(2) 中部医師会連合との連携

中部医師会連合災害医療担当理事連絡協議会

11月15日(土)(名古屋市)

①能登半島地震の経験から高齢者災害医療の問題点やその解決策を考える

②JRAT との連携について

8 都道府県災害医療コーディネーター研修への参加

9月19日(金)～10月18日(土)までオンデマンド配信、10月19日(日)9時15分～16時35分まで日本医師会館で集合研修が行われ、本会から1名参加しました。

9 石川県災害医療コーディネート研修への参加

12月7日(日)9時30分～17時30分まで石川県地場産業振興センター本館3階第4研修室で研修が行われました。1郡市医師会1名参加しました。

10 災害医療対策委員会 12月10日(水)

(1)能登空港航空機事故総合消火救難訓練について

(2)石川県防災総合訓練について

(3)石川県原子力防災訓練について

(4)会員の安否確認システムについて

(5)各郡市医師会と各市町との災害協定について

(6)日本医師会救急災害医療対策委員会—JMAT 要綱の改定について

(7)その他

11 能登半島地震記録誌編集委員会（WEB 会議）

①後世に役立つもの（能登半島地震において県医師会の動きがほぼ網羅されている歴史的資料）②今後の発災に備え、被災県の医師会に参考になるもの（不幸にして発災県となった場合のバイブル）をテーマに能登半島地震記録誌を編纂するため委員会を開催しました。

第8回 5月19日(月)19:00～

第9回 7月7日(月)19:00～

第10回 メール開催

第11回 2月2日(月)19:00～

広報情報部

1 石川医報の充実と医報編集委員会の開催

(1) 毎月1回発行

毎月1回発行(16日)。ただし、1月は「新春炉辺寸談」を発行するため2回発行)し、会員及び関係機関へ配布しています。

(2) 編集検討委員会の開催(1回)

2 県民対象のPR活動並びに都市医師会広報活動への助成

○金沢市医師会発行「金沢市医師会だより」

○加賀市医師会発行「加賀市医師会報」

○白山ののいち医師会発行「白山ののいち医師会会誌」

○河北都市医師会発行「わかば会誌」

○七尾市医師会発行「メディカルサロンななお」

3 都道府県医師会広報担当理事連絡協議会

4月17日(木)

(1) 報告「日本医師会の広報活動と今後の方向性について」

日本医師会常任理事 黒瀬 巖

(2) 報告「SNSの活用に関するアンケート結果について」

日本医師会広報委員会委員長

大阪府医師会副会長 阪本 栄

(3) 都道府県医師会のSNSを活用した取り組み発表

①京都府医師会「研修医・若手医師との『つながり』」

日本医師会広報委員

京都府医師会理事 田村 耕一

②沖縄県医師会「沖縄県の小児救急適正受診の一助～LINE×AIチャットボットを

活用した#8000LINE アカウムの開設
〜」

沖縄県医師会理事 當間 隆也

(4) 質疑応答

4 日本医師会医療情報システム協議会

3月7日(土)、8日(日)

主催：日本医師会

メインテーマ：「医療 DX 新時代〜現状の課題と未来の展望〜」

会場：日本医師会大講堂+オンライン

参加者数：2日間延べ944名(現地320名、Web
624名)

(一日目)

協議会事前セッション

サイバー攻撃・ネット上の悪質な書き込み対策最新情報

①HPKIの最新の動き

日本医師会総合政策研究機構主任研究
員

電子認証センターシステム開発研究部
門長 矢野 一博

②日本医師会ペイシェントハラスメント・
ネット上の悪質な書き込み相談窓口の運用
状況について

日本医師会情報システム課係長

遠藤 和也

③なぜ王道の対策は通用しないのか？AI
時代の脅威を打破する「まず検討すべ
き」思考法

株式会社Blue Planet-works取締役上
席セキュリティアドバイザー

鳴原 祐輔

(1) 医療 DXー厚生労働省からの現状報告と
日本医師会の考え

①国が推進する医療 DXー標準型電子カル

テ進捗状況

厚生労働省医政局参事官(医療情報担
当)

木下 栄作

②オンライン資格確認(マイナ保険証と医
療 DX)について

厚生労働省医療介護連携政策課長(医
政局、老健局併任) 山田 章平

③電子処方箋について

厚生労働省大臣官房総務課企画官(医
薬局併任)兼電子処方箋サービス推進
室長 徳弘 雅世

④診療報酬改定 DX について

厚生労働省保険局医療介護連携政策課
推進官

保険局診療報酬改定 DX 推進室室長代
理補 島添 悟亨

⑤国が推進する医療 DX に対する日本医師
会の考えと取り組み

日本医師会常任理事 長島 公之
(二日目)

(2) 地域医療情報連携ネットワークの現状の
課題と未来の展望

①医療 DX の全国医療情報プラットフォーム
と地域医療情報連携ネットワーク

日本医師会常任理事 長島 公之

②ひろしま医療情報ネットワーク(HMネ
ット)：生き残りを懸けた試みーAI胸部
X線画像診断支援システムの共同利
用などー

広島県医師会常任理事 藤川 光一

③地域医療情報連携ネットワークの新しい
使い方

東北大学病院医療データ利活用センタ
ー長

東北大学災害科学国際研究所教授

藤井 進

④しまね医療情報ネットワーク（まめネット）

NPO しまね医療情報ネットワーク協会副理事長

島根県立中央病院病院長 小阪 真二

⑤HumanBridge が実現する地域医療と地域連携システム構想～医療 DX と持続可能な医療へ～

富士通 Japan 株式会社ヘルスケア事業本部第二ヘルスケアソリューション事業部シニアディレクター 柳原 毅志

⑥庄内地域における地連ネットワーク

日本海総合病院病院統括医療監

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事長 島貫 隆夫

⑦全国医療情報プラットフォームとの役割分担～ユニオン連携の深化と「全国 ID-Link EHR」

株式会社エスイーシー取締役情報処理事業本部本部長 伊藤 龍史

(3) オンライン診療と遠隔医療－現状の課題と未来の展望

①医療法改正－オンライン診療

厚生労働省医政局総務課保健医療技術調整官 九十九 悠太

②オンライン診療の現状～休日診療所・郵便局等でどう活用するか～

山口県立総合医療センターへき地医療支援センター診療部長 原田 昌範

③D to P with N 型オンライン診療の現状と近未来に向けた取り組み

仙台市医師会会長 安藤 健二郎

④遠隔 ICU の社会実装における診療報酬

の課題と AI による機能拡張

横浜市立大学附属病院集中治療部部長

高木 俊介

⑤遠隔手術の実用化に向けての展望と課題

弘前大学医学部附属病院消化器外科

准教授

諸橋 一

保健医療部

1 特定健診・特定保健指導事業への対応

平成20年から実施されている特定健診・特定保健指導事業に関わる様々な問題について、関係団体と連携を図りながら対応しています。

(1) 受診率向上体制整備検討会

特定健診・保健指導の見直しにより、診療における検査データを本人同意のもとで特定健診データとして活用するルールが整備されたことから、保険者とかかりつけ医の連携による治療中患者の特定健診への勧奨、並びに診療における検査データを特定健診データとして活用する仕組みの運用について検討を行いました。

第1回 10月20日(月)

第2回 1月9日(金)

(2) 特定健診・特定保健指導従事者研修会

県民の健康保持の観点から石川県、石川県保険者協議会など関係団体と連携を図りながら研修会受講者に対して、石川県健康福祉部長、石川県医師会長、石川県保険者協議会長の3者連名による「修了証」を発行しています。

(3) 特定健診に関わる代表保険者との打合せ会

特定健診集合契約に関わる健診項目や健診単価、健診実施時期などの問題について、健康保険組合連合会等との打合せ会を行っています。

また、代表保険者の健康保険組合と集合契約(金沢市医師会は別途契約)を結んでいますが、石川県医師国民健康保険組合については、他の医療保険者と契約内容に違いがあるため、別途に契約をしています。

2 けんしん事業並びにがん検診の推進

(1) 石川県生活習慣病検診等管理指導協議会との連携

本会から、本協議会並びに循環器疾患等部会、胃がん部会、子宮頸がん部会、肺がん部会、乳がん部会、大腸がん部会、がん登録・評価等部会の各部会に委員が出席しています。

(2) がん検診従事者講習会

乳がん検診等における精度管理の向上を目的とした、がん検診従事者講習会を開催しました。(15ページに掲載)

(3) 石川県がん情報管理事業

本事業は、平成28年1月1日に全国がん登録が法制化され実施しています。

なお、本年度の「石川県悪性新生物患者届出票」の件数は15,368件です。

また、登録施設を対象に全国がん登録の届出手順等に関する研修会を開催しました。(14ページに掲載)

(4) がん検診受診率調査事業

職域等におけるがん検診受診者数を把握し、がん検診受診率向上対策の基礎資料とするため、令和6年4月1日～令和7年3月31日に医療機関で実施した職域検診並びに個人によるがん検診受診者数を調査しました。

3 母体保護法対策

(1) 母体保護法指定医師に関する事項

会員から申請のある度に母体保護法指定医審査委員会に諮り、理事会で協議のうえ、指定しています。

指定状況は次のとおりです。

指定 9名

辞退 10名

令和8年3月31日現在 66名

(2) 家族計画・母体保護法指導者講習会

12月6日(土)

テーマ「多様化する社会の中で母体保護法指定医師が考えるべきこと」

①経口妊娠中絶薬の適正使用を確実に進めていくために

日本産婦人科医会常務理事

医療法人社団こうかん会日本鋼管病院
婦人科部長 石谷 健

②母体保護法をめぐる最近の話題について

日本医師会常任理事 濱口 欣也

③母子保健行政の最近の動向

こども家庭庁成育局母子保健課長

田中 彰子

(3) 母体保護法指定医師研修会(専門医共通講習会) (18ページに掲載)

(4) 母体保護法指定医師研修会

11月及び令和8年3月に開催された石川県産婦人科医会学術研修会を指定医師必須研修会として次のとおり実施しました。

第1回 11月9日(日)参加人数41名

「新生児のケア・アップデート」

石川県立中央病院総合母子医療センター
新生児科 北野 裕之

「中高年女性のケア・アップデート」

金沢医科大学産科婦人科学助教

佐伯 吉彦

第2回 3月8日(日)参加人数54名

「口唇裂・口蓋裂治療の集学的アプローチ
～専門センターの役割～」

金沢医科大学形成外科准教授

岸邊 美幸

「新規産婦人科手術のサステナビリティを
検証する ロボット or ラパロ？」

金沢医科大学産科婦人科学教授

高倉 正博

「子宮頸がん検診の最近の話題」

金沢市立病院産婦人科科長

石川県産婦人科医会常任理事

金谷 太郎

4 共同利用施設担当理事連絡協議会の開催

臨床検査センター並びに訪問看護ステーションなど医師会立共同利用施設の健全な運営を図るため、次のとおり協議会が開催され、担当理事が出席しています。

中部医師会連合共同利用施設連絡協議会

11月3日(月・祝)(名古屋市)

①基調講演「これからの医療と医師会共同利用施設」

日本医師会常任理事 黒瀬 巖

②シンポジウム「パンデミック後の共同利用施設の将来像」

<石川県>「パンデミック後の石川県医師会臨床検査センターの運営方針」

石川県医師会理事 齊藤 典才

③総括

5 看護師等対策

石川県健康福祉部や石川県看護協会等関係機関と密接な連携を図りながら、看護職に関する様々な問題について協議すると共に、国や県に対し看護職員の養成・確保を強く働きかけています。

なお、石川県ナースセンター運営委員会等各種委員会に本会の担当理事が出席し、意見を反映させています。

その他、日本医師会から看護職養成に関する調査や医師会立看護師、准看護師学校の入学状況調査に協力しています。

(1) 看護師等養成への助成

加賀看護学校、小松准看護学院、七尾看護専門学校に助成しました。

(2) 医師会立看護師等養成所会議（都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会）

5月16日（金）

①医師会立看護学校の存亡

群馬県医師会会長

日本医師会医療関係者検討委員会委員長
須藤 英仁

②看護学校におけるパワハラ問題について

日本看護学校協議会会長 水方 智子

③医師会立看護師等養成所の事例報告

泉佐野泉南医師会看護専門学校

学校長 野上 浩實

教務主任 上野 雅子

④福井県「看護師等学生確保重点支援事業」について

福井県医師会会長 池端 幸彦

6 花粉症対策事業

第1回 5月15日（木）

①令和7年のスギ・ヒノキ花粉測定結果について

②令和7年のイネ科花粉測定について

第2回 6月10日（火）

①令和7年イネ科花粉測定結果について

②来年のスギ・ヒノキ花粉測定開始日（案）について

③来年のイネ科花粉測定開始日（案）について

④次回委員会の開催について

第3回 1月15日（木）

①令和8年度花粉測定事業計画（案）について

②今年のスギ花粉の飛散予想について

③ホームページの原稿について

④次回委員会の開催について

7 感染症並びにインフルエンザ等への対応

感染症、食中毒並びに麻しん等の患者が発生した場合には、その都度本会ホームページを更新し公開しています。

(1) 新型インフルエンザ対策

会員に少しでも早く新しい情報をお知らせするため、石川県健康福祉部、日本医師会並びに郡市医師会と密接な連携を図りながら対応しています。

また、インフルエンザ患者の集団発生状況については、その都度、本会ホームページを更新し公開しています。

新型インフルエンザ対策事業

新型インフルエンザ対策として新型インフルエンザ等研修会を開催しました。（14ページに掲載）

(2) 都道府県医師会予防接種担当理事連絡協議会

12月1日（月）

①予防接種事務のデジタル化について

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課

②質疑応答

(3) 石川県風しん抗体検査普及啓発事業

風しん対策研修会を開催しました。（16ページに掲載）

(4) 石川県獣医師会との協力

本会及び石川県獣医師会との間で学術協力の推進に関する協定を締結し、合同で研修会を開催しました。（12ページに掲載）

8 石川県小児救急電話相談協議会運営事業

石川県が民間の電話相談会社に委託し、午後6時から翌朝8時まで実施している「小児救急電話相談」について、石川県から委託を受け、その事業の評価、体制の在り方の検討を行う「小児救急電話相談協議会」を開催しています。

少子化対策委員会

11月28日(金)

- ①小児救急電話相談事業報告について
- ②パンフレット「こどもの救急」について

9 肝疾患診療体制整備事業

肝炎は、自覚症状に乏しく、長期間放置していると、肝硬変や肝がんを引き起こす危険性があるため、肝炎ウイルス感染者が、適切な治療や経過観察を長期間にわたり継続し、肝硬変や肝がんの発生を予防できるよう、肝疾患診療連携拠点病院及び専門医療機関の診療体制を整備するとともに、県内の肝疾患診療体制の普及啓発を図るため、医療従事者研修会の開催や治療中断防止事業を実施しています。

(1) 肝炎対策検討委員会 10月1日(水)

- ①令和7年度肝疾患診療体制整備事業の実施について
- ②石川県における肝炎対策の現状と課題
- ③肝炎研修会の開催について
- ④肝疾患診療支援リーフレットの作成・配布について

(2) 肝炎研修会

感染者が適切な医療を継続して受けられるよう、拠点病院及び専門医療機関の診療体制を整備し、かかりつけ医との連携を推進することを目的に研修会を開催しました。(14ページに掲載)

10 禁煙支援等普及事業

タバコは、がんや虚血性心疾患、脳血管疾患等の生活習慣病ばかりでなく、低体重児の出生や乳幼児突然死症候群(SIDS)等の発症に大きく関与していることから、県民をタバコの害から守ることが必要です。また、受動喫煙の機会として職場や家庭が多いことから、特に働く世代への喫煙対策が必要です。

このため、広く県民に対し、タバコの健康への影響についての普及啓発や禁煙のサポートを実施するとともに、大学・企業等との連携による受動喫煙防止教育や禁煙支援等の体制整備を行うため、下記の事業を実施しました。

(1) タバコ対策講演会

①禁煙フォーラム石川2025 (Web)

6月5日(木) 参加人数26名

講演「たばこと健康～これまで知らなかったスポーツや骨関節への影響～」

特定医療法人社団勝木会理事長

勝木 保夫

講演「たばこの多様性 ～新型たばこのリスクと受動喫煙～」

医療法人社団長尾医院理事長

長尾 信

②県民公開講座「タバコについて考えるフォーラム in かが」(Web)

3月13日(金) 参加人数29名

講演「たばこの多様性 ～新型たばこのリスクと受動喫煙～」

医療法人社団長尾医院院長

長尾 信

報告「能美市の取り組みについて」

(2) いしかわの大学等無煙化推進事業

若年者の喫煙防止や受動喫煙防止対策の推進を支援するため、タバコに関する講演会を開催しました。

① 北陸学院大学短期大学部

11月20日(木) 参加人数35名

「まだまだ怖いタバコの正体」

石川県医師会理事

安井 正英

(3) 働く世代への禁煙支援事業

2月12日(木) 参加8事業所

働く世代を対象とした禁煙支援や受動喫煙防止対策の普及啓発を行うため、県内の事業所等を対象としたセミナーを開催しました。

「まだまだ怖いタバコの正体」

石川県医師会理事 安井 正英

11 アスベスト健康被害対策事業

建物建材として長く使用されてきたアスベスト（石綿）のばく露によって生じる中皮腫等のアスベスト関連疾患は、発症まで長い潜伏期間を要するため、相当数存在していると推測されます。このため、アスベスト関連疾患の早期発見・診断を適切に行うための知識の普及と、最新情報の提供を目的として、下記の研修会を開催しました。

日医認定産業医研修会（じん肺診断）

9月13日（土）

12 周産期医療関係者研修事業

周産期医療関連施設等の医師、助産師、看護師等を対象に、周産期医療において必要な専門的・基礎的知識及び技術を習得させることにより、周産期医療関係者としての資質の向上を図ると共に、周産期医療体制の推進を図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 周産期・母子保健研修会（12ページに掲載）

(2) 新生児心肺蘇生法講習会

第1回 スキルアップ（S）コース

4月27日（日）AM

第2回 スキルアップ（S）コース

4月27日（日）PM

第3回 専門（A）コース 5月10日（土）

第4回 スキルアップ（S）コース

9月28日（日）

第5回 専門（A）コース 12月20日（土）

第6回 スキルアップ（S）コース

1月31日（土）AM

第7回 スキルアップ（S）コース

1月31日（土）PM

13 新生児マス・スクリーニング検査等体制整備事業

新生児マス・スクリーニング検査等の実施にあたり、検査や医療の技術指導、検査の普及啓発、陽性児の事後フォロー等の推進を図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 新生児マス・スクリーニング検査等対策委員会 1月22日（木）

①令和6年度マス・スクリーニング検査の実施状況について

②石川県先天性代謝異常等スクリーニング検査事業実施要綱の改正について

③マス・スクリーニング検査・治療に関する研修会について

(2) 新生児マス・スクリーニング研修会

（16ページに掲載）

14 うつ・依存症等対応研修事業

うつ病及びアルコールや薬物等の依存症における患者の早期発見、早期治療に努めるとともに、医療現場における自殺防止ゲートキーパーの養成を図ることを目的として、かかりつけ医をはじめとした医療従事者向けに研修会・事例検討会等を開催しました。（15ページに掲載）

研修企画委員会

9月29日（月）

①令和6年度実施状況について

②令和7年度計画について

15 いしかわ糖尿病重症化予防ネットワーク事業

県民が糖尿病に関する正しい知識を得て、糖尿病及び合併症の発現を防ぐことができるよう普及啓発を図るとともに、患者が適切な医療を受けられるよう地域医療体制の整備を

図ることを目的とした事業を実施しました。

(1) 糖尿病対策推進会議

第1回 6月16日(月)

- ①ワーキンググループからの報告
- ②ワーキンググループの今後の進め方について
- ③いしかわ糖尿病重症化予防ネットワーク事業の県栄養士会の事業について
- ④加賀市令和6年度第1回糖尿病症例検討会について
- ⑤CKD 対策について

第2回 9月30日(火)

- ①ワーキンググループからの報告
- ②糖尿病重症化予防ネットワーク事業費補助金のいしかわCDE研究会の申請について
- ③糖尿病重症化予防ネットワーク事業費補助金の組み換えについて
- ④いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラム改定について
- ⑤CKD 医療連携について

第3回 2月3日(火)

- ①ワーキンググループからの報告
- ②石川糖尿病連携医・石川糖尿病療養指導士認定者数について
- ③糖尿病の紹介・連携基準について
- ④いしかわ糖尿病性腎症重症化予防プログラムの改定について
- ⑤令和7年度糖尿病対策成果発表会の開催について
- ⑥糖尿病重症化予防ネットワーク事業補助金について
- ⑦糖尿病治療基本アルゴリズムの活用状況について
- ⑧石川県後期高齢者の糖尿病性腎症重症化

予防対策の方向性について

(2) ワーキンググループ

①「ホームページ」

- 第1回 6月11日(水)
- 第2回 8月20日(水)
- 第3回 10月22日(水)
- 第4回 12月3日(水)
- 第5回 2月4日(水)

②「県民フォーラム、糖尿病週間」

- 第1回 6月13日(金)
- 第2回 9月29日(月)
- 第3回 11月5日(水)

③「治療ガイド」

- 第1回 7月31日(木)

④「医療連携」

- 第1回 1月23日(金)

⑤「遠隔診療」

- 第1回 5月12日(月)
- 第2回 6月11日(水)
- 第3回 8月18日(月)
- 第4回 9月17日(水)
- 第5回 2月3日(火)
- 第6回 3月23日(月)

(3) 世界糖尿病デー（ライトアップ）

糖尿病の予防と治療への理解を深めるために、国際連合で採択された11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせて、11月7日(金)～16日(日)まで石川県と本会が共催し下記のとおりブルーにライトアップしました。

①11月7日(金)～16日(日)日没～22時

- ・金沢城公園石川門
- ・石川県政記念しいのき迎賓館
- ・金沢駅鼓門

②11月13日(木)～15日(土)日没～20時

- ・金沢港クルーズターミナル

(4) 県民フォーラム 11月9日(日)

①講演会

演題1「二人主治医制を知って、うまく活用しよう」

ながい内科クリニック院長

永井 幸広

演題2「最新の治療方法を知って、トライできるか考えよう」

芳珠記念病院内科部長 白倉 幹哉

②健康確認検査・測定・観察・相談

・血糖に関連

・要介護・虚弱傾向（フレイル）に関連

・専門家による相談

③実演相談・ケア

・足のトラブル・フットケア相談

④体験コーナー

・インターネットを用いた糖尿病相談（遠隔診療の体験）

(4) 県民フォーラム Web 配信版

配信期間：11月10日(月)～11月16日(日)

①快適に動く身体を作りますか？

片田 圭一

②訪問薬剤指導

中川 友之

③不足しがちな高齢者の食事 室塚 登紀子

④糖尿病“困った”時に使える社会資源

松多 岳史

柳 美知代

16 かかりつけ医機能報告制度

(1) かかりつけ医機能報告制度説明会

3月12日(木)

①かかりつけ医機能報告について

日本医師会常任理事 城守 国斗

②かかりつけ医機能報告における「院内掲示による公表」の修正手順等について

厚生労働省医政局総務課

保健医療技術調整官 九十九 悠太

係長 北村 直良

(2) かかりつけ医機能報告制度説明会

3月27日(金)参加人数177名

①かかりつけ医機能報告制度の要点について

石川県医師会理事

長尾 信

②石川県からのご連絡

石川県健康福祉部地域医療政策課

勤務医部

勤務医が抱える諸問題、女性医師のキャリア形成と就業継続支援、臨床研修医支援について、勤務医活動推進委員会並びに女性医師支援委員会、臨床研修医支援ワーキンググループ等を開催し検討しています。

1 勤務医活動推進委員会並びに女性医師支援委員会

8月27日(水)

- (1) 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について
- (2) 勤務医フォーラムについて
- (3) 勤務医部総会及び病診連携の集いについて

2 勤務医フォーラム（金沢市医師会共催）

12月2日(火) 参加人数57名

テーマ「新しい地域医療構想と勤務医の未来」
講演「新たな地域医療構想、かかりつけ医などの医療を取り巻く施策や病院の経営悪化の現状と今後の方向性」

奈良県立医科大学公衆衛生学講座教授

今村 知明

3 第33回総会・病診連携の集い

2月7日(土) 参加人数49名

- (1) 総会
 - ①令和7年度事業中間報告並びに会計中間報告
 - ②令和8年度事業計画（案）並びに収支予算（案）
- (2) 病診連携の集い（金沢市医師会共催）

テーマ「心不全地域医療連携パス～その他のパスに広げるために～」

「心不全において必要とされる地域医療を考える」

金沢大学附属病院循環器内科助教

下島 正也

「心不全地域連携パスの意義～心不全診療を『一人で抱え込まない』ために～」

金沢市立病院循環器内科科長

村井 久純

「ご本人の希望どおり最期で自宅で過ごすことができた末期心不全症例 石川県心不全地域連携パス・手帳の有用性」

サードベース診療所院長 野口 晃

4 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会

5月23日(金)

- (1) 全国医師会勤務医部会連絡協議会について
- (2) 医師偏在対策について

日本医師会常任理事 今村 英仁

- (3) 医師会と大学との協働について

大分大学医学部医師会会長

猪股 雅史

5 全国医師会勤務医部会連絡協議会

11月8日(土) (盛岡市)

日本医師会主催、岩手県医師会担当により「勤務医が生き生きと活躍できる場を作る～混沌を成長の機会に～」をメインテーマに全国医師会勤務医部会連絡協議会が開催されました。

- (1) 特別講演Ⅰ「日本医師会における勤務医支援に向けた取り組み」

日本医師会会長 松本 吉郎

- (2) 特別講演Ⅱ「南部美人の挑戦－混沌とした時代を切り開く－」

株式会社南部美人五代目蔵元代表取締役社長 久慈 浩介

- (3) 報告「日本医師会勤務医委員会報告」

日本医師会勤務医委員会委員長

一宮 仁

- (4) 特別講演Ⅲ「新型コロナウイルス感染症
と今後の日本の医療」

国際医療福祉大学学長 鈴木 康裕

- (5) シンポジウム「人口減少時代に活躍する
勤務医」

- ①研修医教育：「岩手の臨床研修医教育(い
わてイーハトーヴ臨床研修病院群の取り
組み)」

いわてイーハトーヴ臨床研修病院群
WG 代表

岩手医科大学医学部総合診療医学講座
講師 米田 真也

- ②総合診療：「目標伝達、勤務環境整備、
総合的に診る教育とチーム医療、地域活
動で、医師の活躍を支える」

あがの市民病院病院長 藤森 勝也

- ③医療 DX：「医療 DX—地域医療連携シ
ステムの経験から」

東北大学大学院医学系研究科医学情報
学分野教授 中山 雅晴

- ④女性医：「憧れるのをやめましょう～混
沌の先に居場所があった～」

岩手県立中央病院総合診療科
住吉 明子

- ⑤岩手県：「人口減少を迎える地域で」

岩手県立病院院長会会長

岩手県立釜石病院院長 坂下 伸夫

- (6) 全体ディスカッション

- (7) いわて宣言採択

6 中部医師会連合勤務医担当理事連絡協議会

11月15日(土) (名古屋市)

愛知県医師会の主務担当により中部医師会連
合勤務医担当理事連絡協議会が開催されまし
た。

- (1) 働き方改革施行から現在までの各県にお
ける現状と課題について

- (2) 各県における卒後5年会員(会費無料)
の入会数について

- (3) 日本医師会勤務医委員会への意見、要望
について

- (4) 「勤務医の医師会活動へのさらなる参画」
に対する意見、要望について

7 第19回男女共同参画フォーラム

5月17日(土) (郡山市)

日本医師会主催、福島県医師会担当により
「ダイバーシティを踏まえたキャリア支援」
をメインテーマに男女共同参画フォーラムが
開催されました。

- (1) 基調講演①「日本酒は故郷の誇り～福島
市唯一の造り酒屋を守りたい」

金水晶酒造株式会社四代目蔵元取締役
会長 斎藤 美幸

- (2) 基調講演②「女性医師のキャリア形成に
壁はあるか」

藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科
学教授 加藤 庸子

- (3) 日本医師会男女共同参画委員会報告

日本医師会男女共同参画委員会委員長
小泉 ひろみ

- (4) 日本医師会女性医師支援センター事業報
告

日本医師会常任理事 松岡 かおり

- (5) シンポジウム

- ①福島県が取り組む地域医療と若手医師の
キャリア支援

福島県保健福祉部医療人材対策室長
新妻 崇永

- ②「チーム医療はチーム育児へ」～同じ診
療科で働く夫婦医師が共に育児休暇を取

得した病院の取り組みと新制度活用の意義～

社団医療法人養生会かしま病院診療部長
中山 文枝

③人生の終わりに『ありがとう！幸せでした！』と想い合える生き方を探して～5人の子供と男性育休、地方（福島）移住で得た宝もの～

大原綜合病院脳神経外科部長

岩楯 兼尚

(6) 総合討論

8 女性医師支援・ドクターバンク連携中部ブロック会議

11月16日(日)(名古屋市)

ドクターバンク事業における各都道府県医師会とのさらなる連携強化を目的とするため、本会主催により開催されました。

(1) 日本医師会ドクターサポートセンターからの報告

(2) 各県における取組・報告（医師バンク・女性医師支援について）

(3) 情報交換および問題提起（日本医師会が実施する医師偏在是正に向けた全国広域マッチング事業に対して期待すること）

9 女性医師就業継続支援事業

石川県からの委託を受けて、女性医師が結婚、出産、育児等で離職せず引き続き勤務を続けられるよう、女性医師の就業継続及びその勤務環境の改善に寄与することを目的とした事業を実施しました。

(1) 石川県女性医師支援センター運営委員会並びにコーディネーター連絡会 6月3日(火)

①令和6年度活動実績報告について

②令和7年度事業計画について

③金沢大学医薬保健学域医学類総括講義及び金沢医科大学医学部臨床講義の参加について

て

④女性医師支援セミナーの開催について

⑤ベビーシッターの費用補助について

⑥女性医師支援・ドクターバンク連携中部ブロック会議の開催について

(2) 女性医師勤務状況調査の実施

女性医師メンターを配置している15病院を対象に、女性医師数及び勤務状況の調査を行いました。

(3) メンター活動報告会

日頃のメンター活動を中心に問題点や課題について、コーディネーターと意見交換を行いました。

11月9日(日) 出席者16名

12月13日(土) 出席者6名

(4) 女性医師支援セミナー・講義等

目指すべきロールモデルや院内の勤務環境改善の先進事例を紹介する女性医師支援セミナーを開催しました。

金沢大学医薬保健学域医学類総括講義

9月8日(月)受講者102名

「たたきあげ臨床家から臨床医のススメ
ある内科総合医～ホスピタリスト～救急医
～臨床教育者より～」

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
救命救急センター副センター長

聖マリアンナ医科大学救急医学教授

北野 夕佳

金沢医科大学医学部臨床講義

10月24日(金)受講者95名

テーマ「働き方改革運用開始後、これからのキャリア形成の未来予想図の描き方」

①基調講演「女性医師のワークライフバランス～これまでとこれから～」

石川県女性医師支援センターコーディネ

ネーター 轟 千栄子

- ②特別講演「産婦人科専門医としてのキャリア形成・これからの未来医療ビジョンについて」

国立成育医療研究センター女性の健康
総合センター長 小宮ひろみ

- ③「“続ける力”がキャリアをつくる一働き方改革と腎臓内科―」

金沢医科大学腎臓内科学 藤井 愛

- ④「夫婦で働く心臓血管外科学での1週間
(子どもと過ごす鍵)」

金沢医科大学心臓血管外科学

宮澤 友貴

金沢大学第12回ワーク・ライフ・マネジメン
トセミナー 2月28日(土)参加者27名

- ①講演「救急・総合内科医×親業～どちら
も諦めない具体的・実現可能な方法をシ
ェアします～」

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
救命救急センター副センター長

聖マリアンナ医科大学救急医学教授

北野 夕佳

- ②懇談会

- (5) 石川県女性医師支援センターのパンフレッ
ト更新及び配布

女性医師支援センターのパンフレットを更
新し、県内施設等へ配布しました。

- (6) 相談事業・情報提供事業

メンターが自院において後輩女性医師から
の相談や助言を行い、また、セミナーの開催
案内等の情報提供を行いました。

- 10 第10回いしかわ研修医合同オリエンテーシ
ョン(石川県、石川県医師会、石川県臨床研
修推進協議会主催)

4月3日(木)参加人数139名

県内において研修する臨床研修医が、質の
高い、充実した研修を受けられるよう、様々
な形で支援することを目的としてオリエンテ
ーションを開催しました。

- (1) 講義

- ①「高度医療人材養成について」

金沢大学医薬保健学域医学系長兼医学
類長 山本 靖彦

- ②「医師会ってなんだ！？～医療は制度で
動いている！～」

石川県医師会理事 齊藤 典才

- ③「若手医師のキャリア形成支援につい
て」

石川県臨床研修推進協議会

金沢医療センター教育研修部長

西島 千博

- (2) 活動報告「研修医が自ら企画・立案する
活動について」

石川県研修医の会研修医 波田 真吾

- (3) 研修医の紹介(各研修病院)

- (4) 研修開始宣言

- 11 臨床研修医支援ワーキンググループの開催
研修医自らが企画・立案する取組等を支援
するため委員会を開催しました。

第1回 6月23日(月)

- ①令和7年度臨床研修医支援WGの委員
について

- ②「石川県研修医の会」メーリングリスト
の登録状況について

- ③今年度の事業活動について

- ④石川医報「はばたけ！石川の研修医た
ち」コーナーについて

- ⑤研修医のMAMISを使った入会手続き
の問題点について

第2回 12月16日(火)

①第10回石川県研修医学会について

②令和8年度いしかわ研修医合同オリエンテーション（案）について

12 第10回石川県研修医学会（石川県研修医の会主催 石川県・石川県医師会・石川県病院協会・石川県臨床研修推進協議会共催）

1月31日（土）参加人数128名

研修医学会 テーマ「さらに1歩先へ」

（1）演題発表「研修中に経験した興味深い症例の報告、災害医療等の経験」

初期研修医13名

（2）特別講演「めまいを解剖する」

福井大学医学部附属病院救急科・総合診療部教授 林 寛之

13 石川県研修医の会親睦会

1月31日（土）参加人数72名

（1）開会挨拶（研修医の代表 和田征路）

（2）挨拶・乾杯

（3）食事・歓談

（4）挨拶（林寛之先生）

（5）ビンゴ大会

（6）食事・歓談

（7）閉会挨拶

臨床検査センター部

令和7年度臨床検査等受託件数は、保険診療分が前年度比106.2%、個別健診事業が同99.7%、その他健診事業が同98.8%、全体では同101.2%となりました。

保険診療分の検査等受託件数は、病理学的検査の細胞診の受託件数が前年度を下回ったものの、民間検査会社の県内撤退等により、他の検査分野の受託件数が前年度を上回ったため、合計受託件数は増加しました。

個別健診の特定健診においては、前年度比100.3%となりました。地区別の受託件数に関しては、金沢市、加賀市、白山ののいち、河北郡市、羽咋郡市、七尾市、能登北部が増加しました。また大腸がん検診は珠洲市、志賀町、穴水町で受託開始をしたこともあり、前年度比101.5%と増加しました。子宮頸がん検診は前年度比92.5%と減少しました。

その他健診事業では、学校健診における心臓検診・血液検査等の受診者数は、前年度比94.8%でした。加賀市住民健診（集団）の受診者数は99.1%でした。事業所健診（集団）の受診者数は、前年度比100.7%、事業所健診（個別）におけるデータ処理数は、前年度比111.9%と増加傾向が続いています。

1 運営委員会

第1回 5月16日（金）

①令和6年度臨床検査センター部決算案

②営業活動報告

③令和7年度の主な案件・施策

第2回 2月16日（月）

①令和8年度臨床検査センター部予算案

②営業活動報告

③令和7年度収入・支出中間報告

2 事業推進会議

令和7年度は6人の担当理事を交え、事業推進会議を4回開催しました。センター運営状況、一般検査事業、個別健診事業の受託状況等の報告・協議をいたしました。主な協議事項と報告事項は以下の通りです。

①収入・支出報告

②前年度比事業収入月別比較

③令和元年度比（コロナ前）事業収入月別比較

④前年度比郡市医師会別個別検診受託件数比較

⑤令和元年度比（コロナ前）郡市医師会別個別検診受託件数比較

⑥営業報告、各種取り組みの報告・協議

3 課長会議

当検査センター内部で実施をする課長会議を6回開催しました。①収入・支出報告・予算案・決算案 ②各種案件進捗状況 ③営業報告 ④検査機器導入検討 ⑤業務効率化のためのシステム対応等について協議・報告をいたしました。

4 職員研修

令和7年度職員研修は13回開催し、その研修内容は以下の通りです。

①AptimaHPV 対策型検診における遺伝子検査の活用と運用の課題（ホロジックジャパン株式会社）②全自動免疫測定装置 HISCL™ シリーズの紹介（検査課生化・免疫のみ）（シスメックス株式会社）③全自動免疫測定装置 HISCL-5000の紹介（シスメックス株式会社）④精度管理の基礎について（株式会社シノテスト）⑤病理検査の基礎（ライカ マイクロバイオシステムズ株式会社）⑥心不全マ

ーカー NT-proBNP の基礎とトピックス（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）⑦血糖管理マーカーの使い分け（積水メディカル株式会社）⑧尿沈渣分析装置オーションアイ AI-4510の機能と運用事例の紹介（アークレイマーケティング株式会社）⑨CLSI の変更点 CLSI M100-35の変更点について（栄研化学株式会社）⑩令和7年度（第6回）石川県医師会臨床検査センター精度管理調査結果報告会⑪令和7年度センター業況・施策について（前期分）⑫令和7年度センター業況・施策について（後期分）⑬アサーティブコミュニケーション研修（若手職員向け）

5 臨床検査精度管理調査

(1) 臨床検査精度管理調査委員会

6月9日(月)

報告事項

①令和6年度（第48回）石川県医師会臨床検査精度管理事業収支報告

②令和6年度標準化事業報告

③標準化サーベイアンケート調査報告

協議事項

①令和7年度（第49回）石川県医師会臨床検査精度管理調査の実施計画について

②標準化サーベイの今後の方向性について

③新規調査項目の導入について（案）

(2) 臨床検査精度管理調査標準化小委員会

6月9日(月)

①令和7年度の取組みについて

②アンケート結果について

(3) 臨床検査精度管理調査合同報告会

2月23日(月・祝)

①臨床化学検査について

②血清学検査について

③微生物学検査について

④血液学検査について

⑤病理学検査について

⑥特別講演「BNP 測定の落とし穴と実践ポイントー心不全診療を支える力ー」

金沢大学医学系循環器内科学准教授

金沢大学附属病院循環器内科

病院臨床教授

薄井 莊一郎

6 子宮頸がん検診精度管理検討委員会

3月24日(火)

①令和6年度市町別子宮頸がん検診(個別)結果報告

②令和7年度金沢市すこやか検診子宮頸がん検診(個別)結果報告

③子宮頸がん検診症例検討

7 日本医師会臨床検査精度管理調査報告

令和7年度日本医師会臨床検査精度管理調査は、全国で3,148施設が参加し、調査項目は臨床化学一般・糖代謝・尿検査、酵素検査、脂質検査、腫瘍マーカー、甲状腺マーカー・感染症マーカー・リウマイド因子、血液検査の50項目を対象に精度管理調査が行われました。当センターはこのうち47項目に参加し、参加項目修正点は97.6点と良好な結果が得られました。

医部・医会活動推進部

1 産業医部

平成26年度から産業保健推進センター事業、地域産業保健事業、メンタルヘルス対策支援事業が一元化されました。活動については、石川産業保健総合支援センターと密接な連携強化を図りながら対応しています。

産業医の研修については、産業保健活動の一環として据え、産業医学振興財団と連携をとり、同財団との委託契約により、①リフレッシュ研修、②スキルアップ専門研修、③スキルアップ実地研修を行いました。

また、福井、富山の両県と連携し、日医認定産業医の取得が得やすいよう北陸3県合同による研修会を持ち回り形式で開催しています。

(1) 第46回産業保健活動推進全国会議

10月23日(木)

①中央情勢報告

②産業保健総合支援事業に関する活動事例報告

・山口産業保健総合支援センターにおける活動現況と今後の展望

・高岡地域産業保健センターについて、そしてこれから

・那覇地域産業保健センターの活動について

③シンポジウム

「高齢労働者の労災対策」

・高齢労働者の労働災害防止対策の現状

・エイジフレンドリーガイドライン

・高齢労働者の安全と健康の確保について

④産業医需要供給実態調査事業に関する報告

(2) 全国医師会産業医部会連絡協議会

7月3日(木)

①中央情勢報告

②シンポジウム

・学会の取り組み

産業医科大学教授

産業精神衛生研究会代表世話人

江口 尚

・産業保健関係団体の取り組み

日本精神科産業医協会代表理事

渡辺 洋一郎

・産業医研修会を通じた取り組み

千葉産業保健総合支援センター相談員

山内 直人

③最近の活動報告報告

「佐賀県医師会産業医部会の取り組み」

佐賀県医師会副会長

森永 幸二

(3) 産業医研修会

北陸3県医師会合同産業保健（基礎・前期）

研修会 5月11日(日) 参加人数47名

①健康管理

コマツ健康増進センター理事

コマツクリニック院長

南 昌秀

②メンタルヘルス対策

石川産業保健総合支援センター産業保健

専門職

亀田 真紀

③総論

金沢医科大学名誉教授

森河 裕子

④作業環境管理

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

リフレッシュ・スキルアップ研修

第1回 6月29日(日) 参加人数151名

①新たな事業者による熱中症対策について

小林労働安全コンサルタント事務所代表

小林 隆夫

②環境汚染がもたらす肺疾患

東京理科大学生命医科学研究所炎症・免

疫難病制御部門教授

松島 綱治

③最近の労働衛生の動向について

石川労働局労働基準部健康安全課課長

宮田 玄彦

④健康診断後の事後措置について

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

⑤職場における転倒防止対策

石川産業保健総合支援センター産業保健

専門職

亀田 真紀

第2回 12月21日(日) 参加人数139名

①職場のメンタルヘルス対策における産業

医の関わり（発達障害の方の対応を含め

て）

産業医科大学産業医実務研修センター助

教

田口 要人

②職場巡視の視点とマスク（呼吸用保護

具）使用の留意点

高知大学医学部客員講師 飯田 裕貴子

③最近の労働衛生の動向について

石川労働局労働基準部健康安全課課長

宮田 玄彦

④開業産業医の実務

こすぎヘルスマネジメントオフィス代表

小杉 由起

⑤職場巡視から職場改善へ

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

スキルアップ実地研修会

第1回 8月24日(日) 参加人数31名

「動画画像による模擬職場巡視研修」

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

城北病院健康支援センター所長

服部 真

第2回 9月4日(木)参加人数31名

「動画画像による模擬職場巡視研修」

石川県予防医学協会健診部長

田畑 正司

城北病院健康支援センター所長

服部 真

第3回 9月13日(土)参加人数74名

「じん肺診査の現状と課題」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床腫瘍学分野教授

長崎大学病院がん診療センター長、緩和ケアセンター長、ゲノム診療センターがんゲノム診療部門長 芦澤 和人

第4回 2月8日(日)参加人数38名

「じん肺や石綿関連疾患の胸部単純X線などの読影、各種報告書や診断書の書き方」

石川県立中央病院副院長 小林 健

2 学校医部

石川県教育委員会及び石川県学校保健会に協力し、各種委員会、各種行事に参加する他、学校医に関する要望等を行っています。

また、(財)いしかわ結婚・子育て支援財団との共催で、保育所嘱託医・幼稚園医等研修会を開催しています。

(1) 運営委員会 9月26日(金)

- ①令和6年度事業報告について
- ②第56回全国学校保健・学校医大会について
- ③学校医報酬・ワクチン接種等アンケートについて
- ④令和7年度事業計画(案)について

⑤令和7年度会費賦課徴収(案)について

⑥第65回学校医研究発表会について

⑦学校心臓健診委員会について

⑧学校医部運営委員会メーリングリストの活用について

(2) 第23回保育所嘱託医・幼稚園医等研修会

12月14日(日)

①「子どもの心の育ちと対応のポイント」

金城大学短期大学部幼児教育学科

教授 米川 祥子

②「誤食事例やヒヤリハットから学ぶ食物アレルギー対応」

とどろき医院 副院長 中村 利美

③「発達障害者支援研修会報告」

独立行政法人 国立病院機構医王病院

小児科医長 中村 奈美

(3) 第65回学校医研究発表会

本年度は金沢市医師会のご協力をいただき、3月15日(日)石川県医師会館において開催しました。

①「学校医は学校へ行こう! で 毎月行ってみた」

石川県立総合看護専門学校 久保 実

②「小児アレルギー性鼻炎診療の手引き(2024)の活用について」

小森耳鼻咽喉科医院 小森 岳

③「眼科学校保健への新型コロナウイルス感染症・令和6年能登半島地震の影響」

石川県眼科医会(みやうち眼科) 宮内 修

④「金沢以南の小中学校におけるマイコプラズマ変異菌の状況」

石川県小児科医会(蓮井小児科医院)

蓮井 正樹

⑤「令和7年度金沢市小学生、中学生心臓検診結果」

金沢市医師会心臓検診委員会

(きのした内科・循環器内科クリニック)

木下 正樹

⑥「野々市市学校心臓検診の現状と課題」

南ヶ丘病院 斉藤 剛克

特別講演

「学校心臓検診について

～金沢市学校心臓検診を中心に～」

石川県立総合看護専門学校長 久保 実

(4) 学校保健講習会

4月13日(日) (日本医師会)

テーマ「学校健康診断に関する諸課題について」

①「学校保健瀬策の動向」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 堤 俊太郎

②「機器による脊椎側弯症検査のメリット・デメリットについて」

日本臨床整形外科学会 顧問 新井 貞男

③「体とこころの学校健診～学校医が子どもを救う～」

国立病院機構南和歌山医療センター

小児アレルギー科・小児科医長

土生川 千珠

④「発達障害の児童生徒と心の健康～学校生活につまずきやすい子どもの健康をどう守るか」

明治学院大学心理学部教育発達学科

教授 小林 潤一郎

(5) 第56回全国学校保健・学校医大会

11月22日(土) (横浜市)

毎年開催される全国学校保健・学校医大会へ参加しました。

第1分科会「からだ・こころ(1)」

第2分科会「からだ・こころ(2)」

第3分科会「からだ・こころ(3)」

第4分科会「耳鼻咽喉科」

第5分科会「眼科」

講演

①こども家庭庁の創設について

参議院議員 自見 はなこ

②学校保健、学校医について日医の考え方

日本医師会常任理事 渡辺 弘司

③乳幼児健診と子どもたちの健康について

日本医科大学武蔵小杉病院小児科

教授 田嶋 華子

④眼科領域における子どもたちの健康について

神奈川県眼科医会会長 宇津見 義一

⑤児童精神科領域における子どもたちの健康について

神奈川県立こども医療センター

児童思春期精神科部長 庄 紀子

⑥教育委員会における子どもたちの健康について

神奈川県教育委員会保健体育課長

元橋 洋介

特別講演

「宇宙はたくさんあるのか!？」

カリフォルニア大学バークレー校教授

野村 泰紀

(6) 都道府県医師会連絡会議

11月22日(土) (よこはま市)

①次期担当都道府県医師会の決定について

②文部科学省からの行政報告

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 堤 俊太郎

(7) 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会

1月30日(金) (日本医師会)

①「学校における持続可能な保健管理の在り

方に関する調査検討会」について

文部科学省学校保健対策専門官

赤星 里佳

- ②「日本医師会「学校保健委員会」答申の方向性」

東京都医師会 理事 弘瀬 知江子

明治学院大学 教授 小林 潤一郎

- ③「機器を用いた側弯症検診の現状」

日本臨床整形外科学会 顧問 新井 貞男

- ④「鹿児島県の学校医体制」

鹿児島県医師会常任理事 立元 千帆

(8) 母子保健講習会

2月8日(日) (日本医師会)

シンポジウム

テーマ「プレコンセプションケアを考える」

- ①「プレコンセプションケアについて」

国立成育医療研究センター

女性総合診療センター

女性内科診療部長 荒田 尚子

- ②妊娠中の栄養、健康管理について

浜松医科大学医学部特命研究

教授 伊東 宏晃

- ③小児期からの女性の痩せについて

順天堂大学国際教養学部国際教養学科

教授 田村 好史

- ④これからの性教育のあり方について

日本女子体育大学体育学部スポーツ科学科

教授 横嶋 剛

- ⑤最近の母子保健行政について

こども家庭庁成育局母子保健課長

田中 彰子

(9) 第57回若年者心疾患・生活習慣病対策協議会総会

2月1日(日) (鳥取市)

ワークショップⅠ

「鳥取県における成人先天性心疾患に対する

移行医療の現状と課題」

- ①「当院成人先天性心疾患外来における取り組み」

鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部

助教 中村 研介

- ②「小児科からみた成人先天性心疾患移行診療の現状と展望」

鳥取大学医学部附属病院小児科

講師 美野 陽一

- ③「当院における移行期医療支援の取り組みーソーシャルワーカーの視点からー」

鳥取大学医学部附属病院

医療福祉支援センター主任ソーシャルワーカー

河村 香苗

- ④「先天性心疾患のある子どもへの成人期に向けた支援について」

鳥取県子ども家庭部 家庭支援課

課長補佐 岡田 桂子

- ⑤「患者側が経験した医療と、今後の発展への期待」

患者代表 岩本 瑞希

特別講演

「慢性疾患をのりこえていく子どもたちのために」

愛媛大学大学院医学系研究科

小児・思春期療育学講座教授 檜垣 高史

ワークショップⅡ

「鳥取県における肥満診療と学校健診」

- ①「鳥取大学医学部附属病院小児科での肥満診療について」

鳥取大学医学部周産期・小児医学分野

講師 藤本 正伸

- ②「鳥取県西部保健医療圏における学校検尿尿糖陽性者の現状把握」

鳥取大学医学部附属病院小児科

特命助教 山口 由起子

- ③「小児・思春期における肥満症治療の重要性」

鳥取県立厚生病院病院長 花木 啓一

- ④「鳥取県における学校健診の現状と取組」

鳥取県教育委員会体育保健課

指導主事 前田 仁美

- ⑤「鳥取県の学校心臓検診の現状と課題」

鳥取県立中央病院小児科部長 倉信 裕樹

(10) アンケートの実施

各市町における学校医報酬、各種のワクチン接種料金及び乳幼児医療費や公費負担の有無等について調査を実施しました。

3 健康スポーツ医部

社会環境や疾病構造の変化に伴い、県民の健康に関する意識が高まり、各地でさまざまなスポーツ競技が開催されています。

本医部では、これら諸問題に対応するため研修会の開催や、各種スポーツ競技会への医師派遣について郡市医師会と連携しながら対応しています。

(1) 運営委員会 7月3日(木)

- ①令和6年度事業報告について
- ②令和6年度健康スポーツ医部収入支出決算について
- ③日医認定健康スポーツ医の取得状況について
- ④令和7年度日医認定健康スポーツ医の新規並びに更新申請について
- ⑤令和7年度健康スポーツ医部事業計画について
- ⑥令和7年度健康スポーツ医部会費徴収について
- ⑦令和7年度健康スポーツ医部収入支出予算について

- ⑧日医認定健康スポーツ医制度「再研修会」の開催について

(2) 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会

第1回 12月7日(日)参加人数105名

「うつ病治療における運動療法」

山口大学大学院医学系研究科高次脳機能

病態学講座教授

中川 伸

第2回 2月26日(木)参加人数26名

「スポーツ活動中の膝関節外傷について」

金沢大学附属病院整形外科講師

中瀬 順介

「肥満・肥満症とスポーツ」

千葉大学予防医学センター疾患予防医学

教授

小野 啓

4 交通保険医

自賠責保険や任意保険など交通事故診療に携わる会員で構成されている交通保険医会は、事業計画に基づき、総会、役員会、学術研修会や損害保険会社と医療機関の連携を図るための連絡会を行う等、活発な活動を行っています。

特に、交通事故に関する治療費の請求方法や支払遅延の問題等については、損保会社、調査事務所との間で「石川県交通事故医療連絡協議会」を設置し、また具体的な案件については専門委員会の中で問題解決を図っています。

- (1) 総会・役員会・会務打合せ会の開催
- (2) 石川県交通事故医療連絡協議会並びに同専門委員会の開催
- (3) 学術講演会等の開催
- (4) 自賠責保険等に関する検討並びに説明会等の開催
- (5) 日本医師会、中部医師会連合並びに北陸三県医師会との連携

(6) 関係機関との連携

(7) その他必要な対策

都道府県医師会自賠責保険担当理事連絡協議会
11月28日(金)

①自賠責診療報酬基準のアンケート調査結果
及び今後の対応指針について

日本医師会常任理事 細川 秀一

②三者協議会の運営改善について

日本損害保険協会

③質疑応答等

④総括

5 労災保険医

労災保険医会は、労災事故の医療に携わる
会員で構成されています。

事業計画に基づき、総会、役員会、学術研
修会、労災診療費算定に係る問題等を検討す
るための労災保険検討委員会を開催し活発な
活動を行っています。

(1) 労災医療費の改善

(2) 日医並びに中部医連への医療費改善につ
いての働きかけ

(3) 労災診療費算定基準の一部改定等の説明
会の開催

(4) 総会の開催

(5) 役員会の開催

(6) 指導委員会の運営

(7) 研修会・集談会の開催

(8) 医学講座、学術講演会の開催

(9) 会員相互の親睦連携

(10) 地区別連絡費の交付

(11) 各労働基準監督署管内における会員研修
等に対する援助

(12) 石川労働局及び労働基準監督署との連絡
強化

(13) 労災診療協議会（局協議会・地区協議

会）に係る協力

(14) 労働者災害補償保険診療費調整連絡会へ
の参加

(15) 労災保険情報センターとの連携

(16) 二次健康診断給付事業への対応

(17) その他必要な対策

6 警察協力医

大規模災害や事故発生時における検視など
について、本会と石川県警察本部との連絡を
密にし、県警の諸活動に医学的協力を行うこ
とを目的として、警察協力医会が平成2年1
月に設立されました。

(1) 役員・運営委員合同会議 8月28日(木)

①令和6年度事業報告及び決算（会計監査）
について

②令和7年度事業計画（案）及び予算（案）
について

③令和7年度総会について

(2) 総会 9月20日(土)

①開会

②挨拶

③報告事項

令和6年度事業報告について

⑤議件

第1号議案 令和6年度収入支出決算につ
いて（会計監査報告）

第2号議案 令和7年度事業計画について

第3号議案 令和7年度収入支出予算につ
いて

⑥警察署別変死体取扱い数及び警察嘱託医・
協力医立合い状況（令和6年並びに令和7
年8月現在）

⑦特別講演「検死（死後診察）結果を如何に
して振り返るか」

金沢大学医薬保健研究域医学系法医学教

室教授

塚 正彦

まちだ内科クリニック（青森市）

(3) 都道府県医師会「警察活動協力医会」連絡
協議会

2月21日(土)

町田 光司

①報告

- ・死因究明等に関する施策の推進状況等について

厚生労働省医政局医事課死因究明等企画調査室室長

青木 穂高

- ・警察の死体取扱業務について

警察庁刑事局捜査第一課検視指導室室長

阿部 大輔

- ・日本医師会から（大規模災害時の検案体制について等）

日本医師会常任理事

細川 秀一

②都道府県医師会からの提出議題、質問・意見及び要望

(4) 都道府県医師会「警察活動協力医会」学術
大会

2月21日(土)

第1部 基調講演

「浴室内突然死（入浴死）の疫学的解析から得られた予防法の開発と効果～鹿児島発 入浴時警戒情報」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科社会・行動医学講座法医学分野教授

林 敬人

第2部 一般演題

①髄液採取とその判定について

愛知県碧南市医師会診療所

竹内 元一

②警察活動協力医のいろは 興味ある先生方へ

医療法人社団恵伸会ソフィアクリニックますだ（松戸市）

増田 知恵子

③死 後 内 視 鏡（PME：Post Mortem Endoscopy）について